

『稼ごう！外国人マネー!!!』
インバウンドタウン
FUJI-OYAMA!!!

Team : マネーボーイ

最近よく耳にする

「インバウンド」

って何？

インバウンドとは、
「入ってくる、内向きの」
という意味の形容詞

日本においては、
海外から日本に来る観光客
を指しています

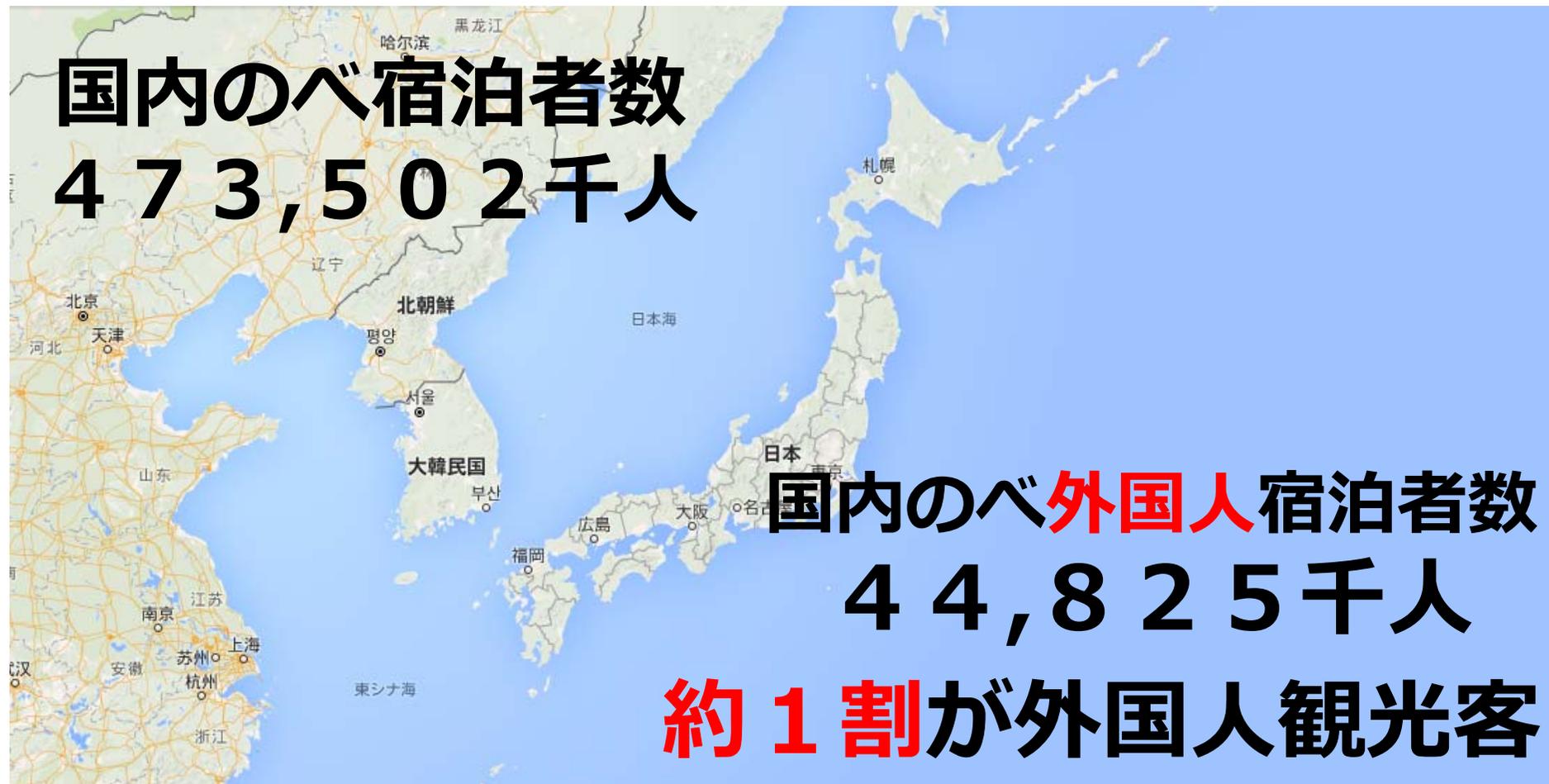
今日はインバウンドについて
議論しましょう。

では、始めます。

背景

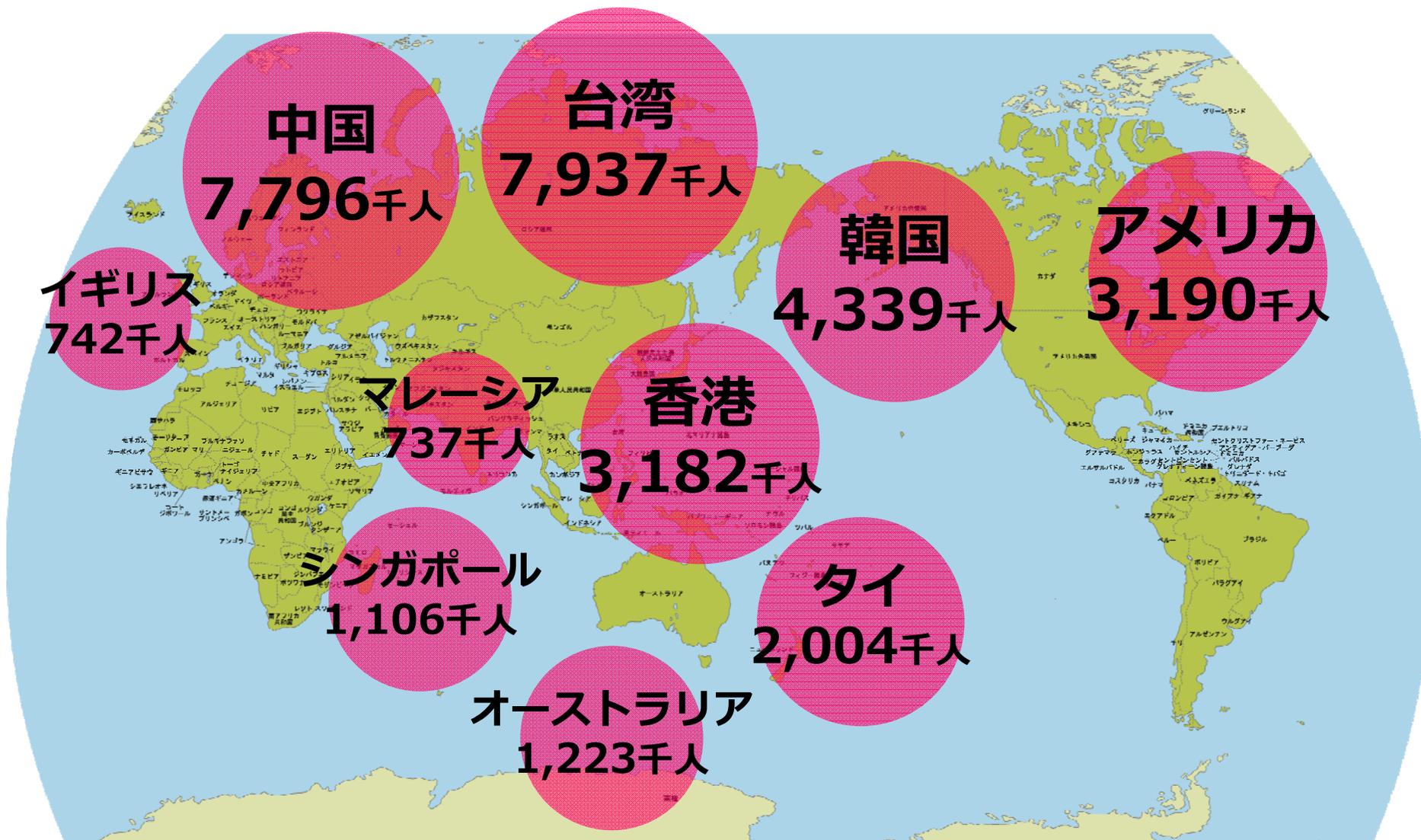
平成26年度 国内のべ宿泊者数

- 国内のべ宿泊者数のうち、約1割となる**約4,500万人**が外国人観光客で占められている。



平成26年度 国籍別外国人のべ宿泊者数（TOP10）

■ 国籍別には、1位台湾、2位中国、3位韓国と続く。



Data source: 観光庁「宿泊旅行統計調査」※従業員数10人以上の施設が対象

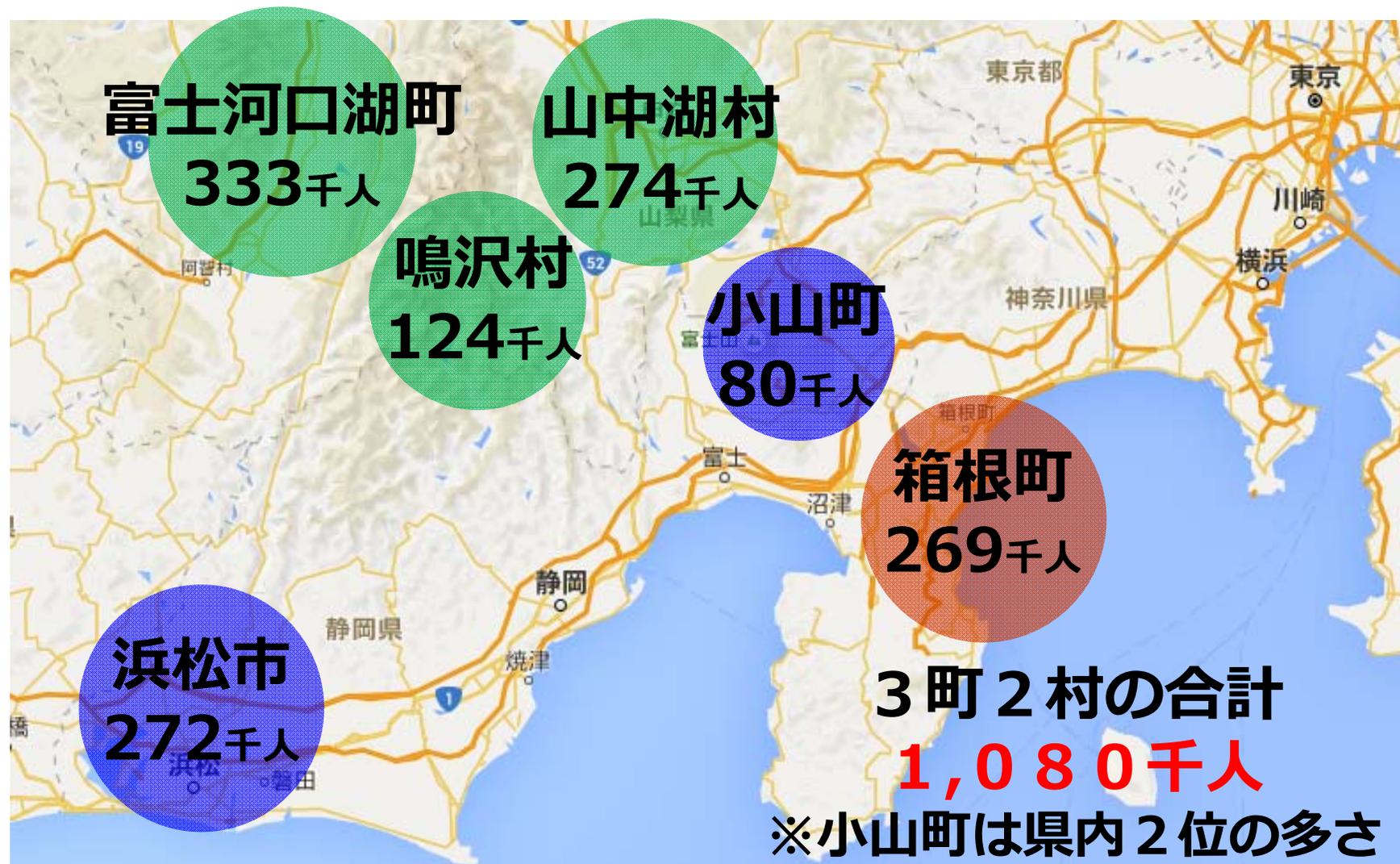
平成26年度 都道府県別外国人のべ宿泊者数

- いわゆるゴールデンルート上の都道府県で、日本全体の約6割の外国人観光客が宿泊している。



平成26年度 市町村別外国人のべ宿泊者数（外部掲載不可）

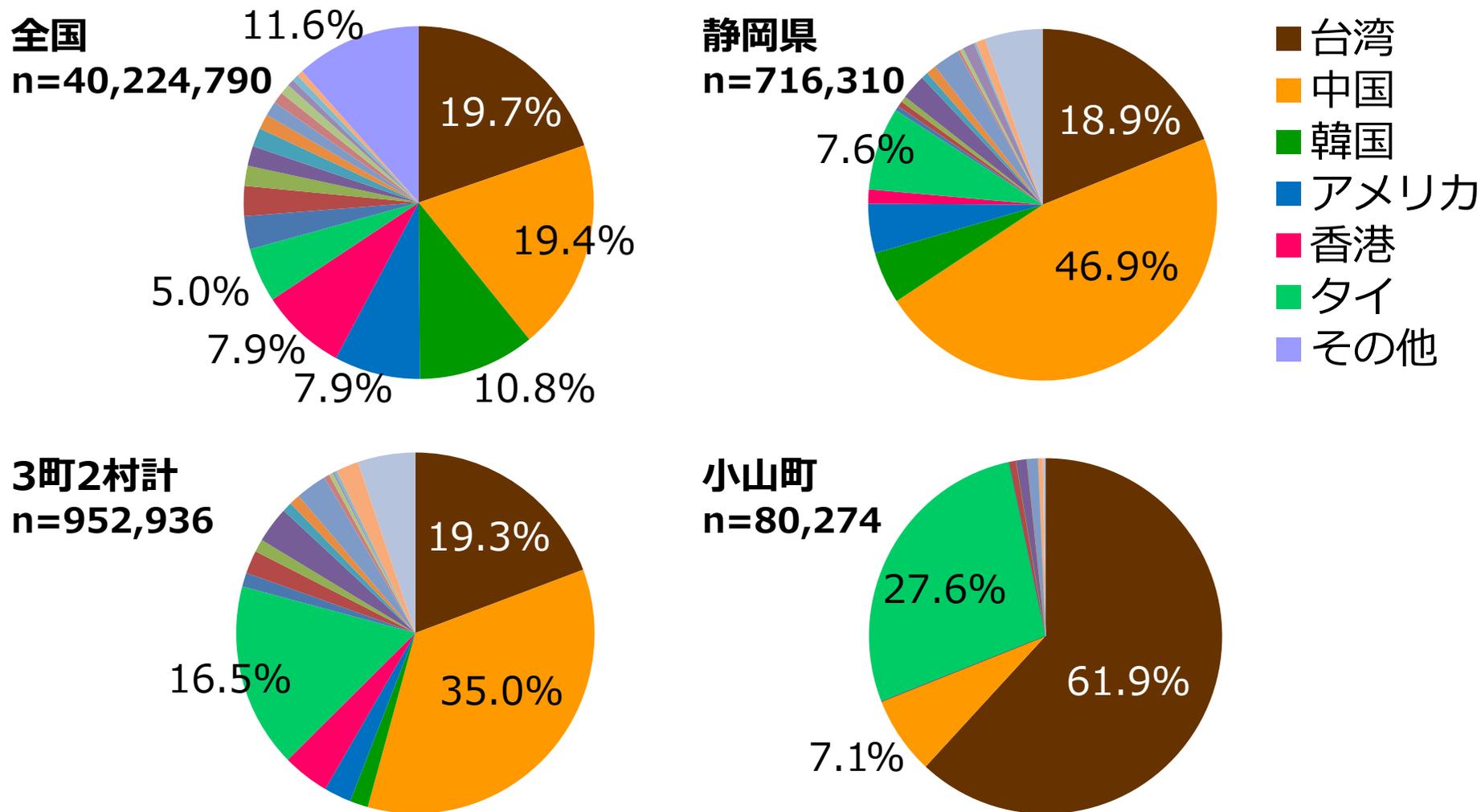
- 富士山周辺を訪れる外国人観光客も多く、小山町を含んだ周辺市町村だけで約**100万人**が訪れている。小山町は県内では浜松市に次ぐ2位。



Data source: 観光庁「宿泊旅行統計調査」※従業員数10人以上の施設が対象

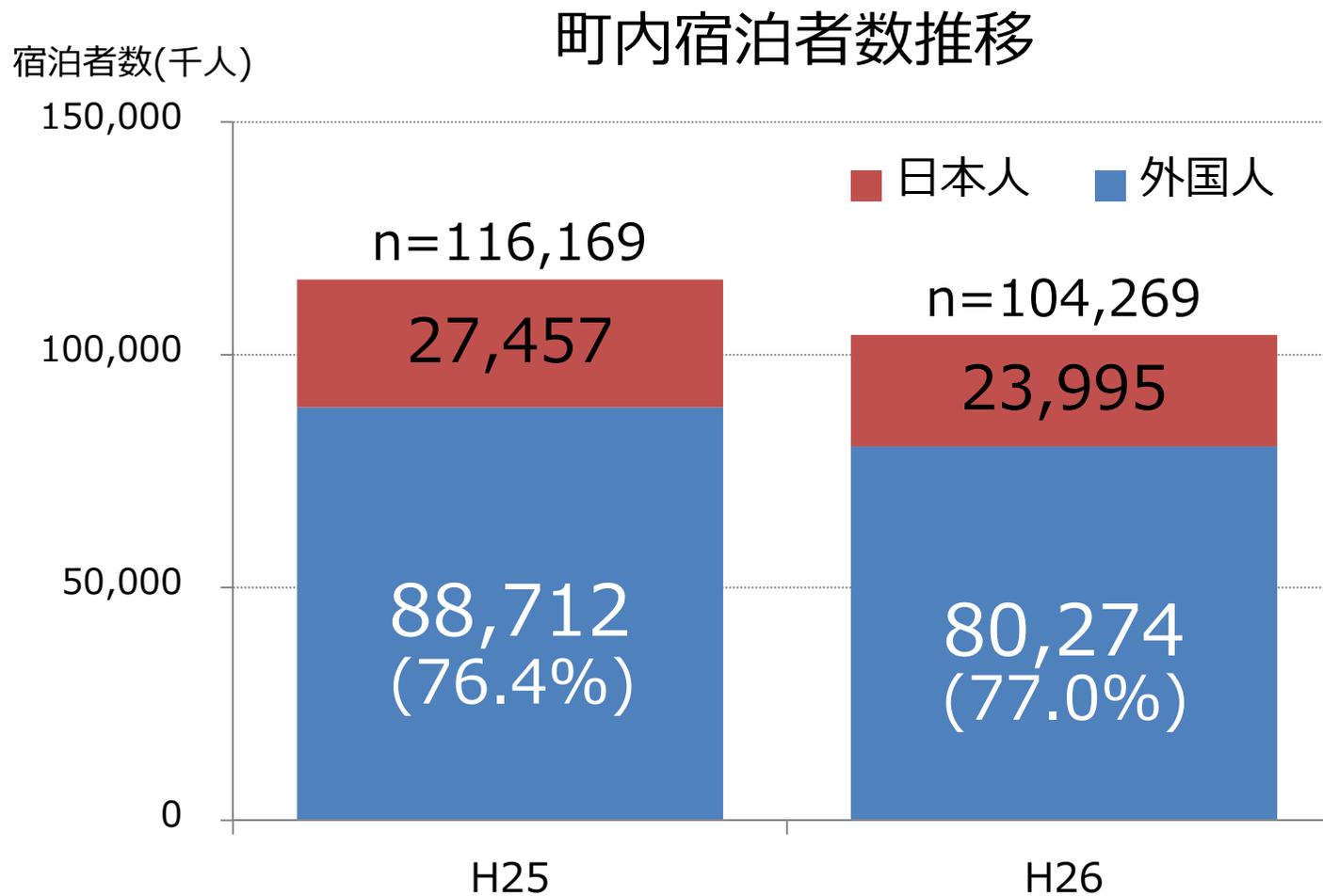
平成26年度 国籍別外国人のべ宿泊者構成比（外部掲載不可）

■ 静岡県、3町2村は全国平均に比べて**中国**の比率が高い。また、**小山町**は圧倒的に**台湾**の比率が高く、**タイ**の構成比が高いのも特徴。



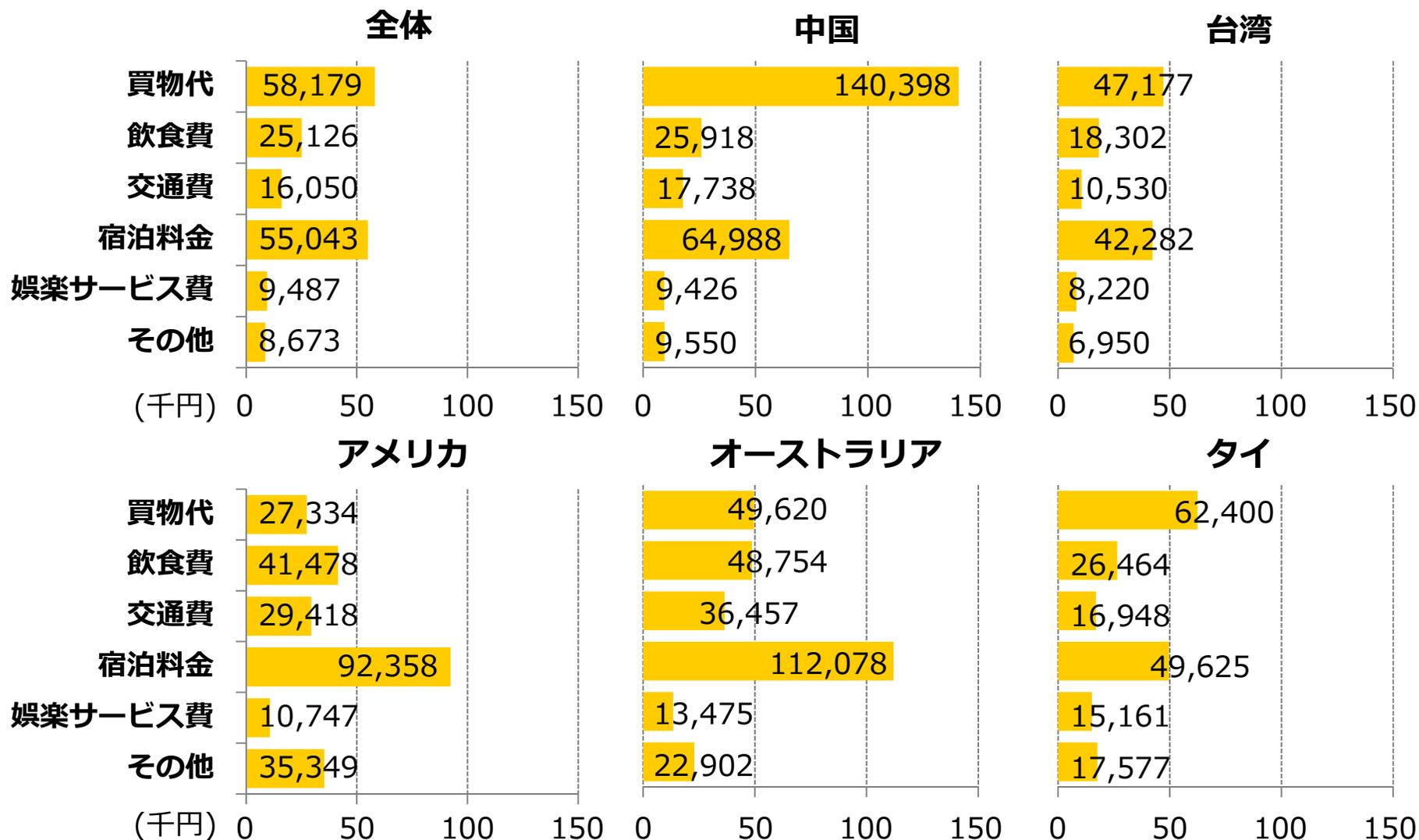
小山町 日本人・外国人宿泊者数

■ 町内の宿泊者数全体で見ると、外国人宿泊者が約8割を占めている。



平成26年度 国籍別費用別購入単価（観光・レジャー目的）

■ 全体平均、アジアにおいては買物代が最も高く、特に中国の約14万円は飛びぬけている。欧米は、宿泊料金が大きい。



Data source: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

まとめ

- インバウンドについて、高いポテンシャルを持った小山町では「**外国人観光客に対する仕組みづくり**」に大きなチャンスがあるといえる。

高いポテンシャル

- ・ 静岡県第2位の外国人観光客。
- ・ 隣接する富士山周辺、箱根町にも多くの外国人観光客が訪問。

高い経済効果

- ・ 消費意欲が高い外国人観光客に町内でお金使ってもらえることができればかなりの経済効果が期待できる。

テーマ

『稼ごう！外国人マナー!!!』
インバウンドタウン
FUJI-OYAMA!!!

今よりもっと**たくさんの外国人観光客に訪れてもらおう！**

外国人観光客に**町内でお金をいっぱい使ってもらおう！**

チーム名

『マネーボーイ』

【マネー】

『お金のMONEY（がっぽり稼ぐ！）および
真似（先進事例、他行政事例から学ぶ！）』から

【ボーイ】

『男子のみの集団であること』から
また、リーダーの愛称でもある

目的

★町内での外国人観光客の
消費金額の増加

★町内での外国人観光客の
宿泊者数の増加

現状

世間の インバウンド 対応は？

国、県の動き

■ 「環境整備」が共通項。国・県は「海外に向けたプロモーション」 県は「ツーリズム」にも注力。



観光庁
Japan Tourism Agency



- ・訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）
- ・M I C E の開催・誘致の促進
- ・国際機関等への協力・二国間の観光交流
- ・通訳ガイド制度
- ・訪日外国人旅行者の受入環境整備
- ・観光の I C T 化の推進
- ・医療滞在ビザに係る身元保証機関の登録基準
- ・日本人の海外旅行の促進
- ・海外修学旅行マニュアル
- ・魅力ある日本のおみやげコンテスト



Data source: 観光庁HP 政策について 国際観光より
<http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kokusai/>



- ・海外誘客の推進
- ・世界に誇れる観光ブランドの創出
- ・新しいツーリズムの推進
- ・おもてなし日本一の基盤づくり
- ・M I C E の推進
- ・Fujisan Free Wi-Fi プロジェクトの推進
- ・富士山静岡空港の利用促進
※旅行会社向けの補助金制度あり



Data source: 静岡県HP 観光振興主要事業より
<http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-210/kankoukonbensyon.html/>

町の動き

- 町の対応はこれから。平成28年4月より都市計画法第34条第2号の運用が開始され、研修所等を宿泊施設に変える動きが加速すると予想。町内では有力なホテルがあるが、宿泊以外の消費はされていない状況。その他の宿泊施設は、ほぼインバウンド対応がされていない。

小山町観光振興計画策定 (平成27年3月)

- ・外国人観光客向けプログラム(ツアー)の開発
- ・外国人観光客へのおもてなしの充実
- ・外国語表記の充実
- ・東京オリンピック・パラリンピックに向けた環境整備

富士之堡華園ホテル

- ・外国人観光客のほぼすべてが団体客。町内では宿泊のみ。富士山周辺(山梨県)に泊まりたかったが、泊まれなかった人達が来ている。
- ・半日以上過ごせる場所があれば外国人観光客を案内できる。それが無いと小山町では、ホテル外へ連れ出せない。

都市計画法第34条第2号の運用 (平成28年4月)

- ・観光資源の有効な利用上必要な建築物の建築又は建設の用に供する目的で行う開発行為。
- ⇒研修所、保養所の用途から宿泊を可能とする用途変更を行うため、宿泊施設が増える可能性あり。

その他町内宿泊施設

- ・スタッフ不足、施設が対応していない、文化の違いなどの理由から、積極的に受け入れている所はない。
- ・課題が多いためか、外国人観光客を積極的に取り込んでいきたいという意向は見られなかった。

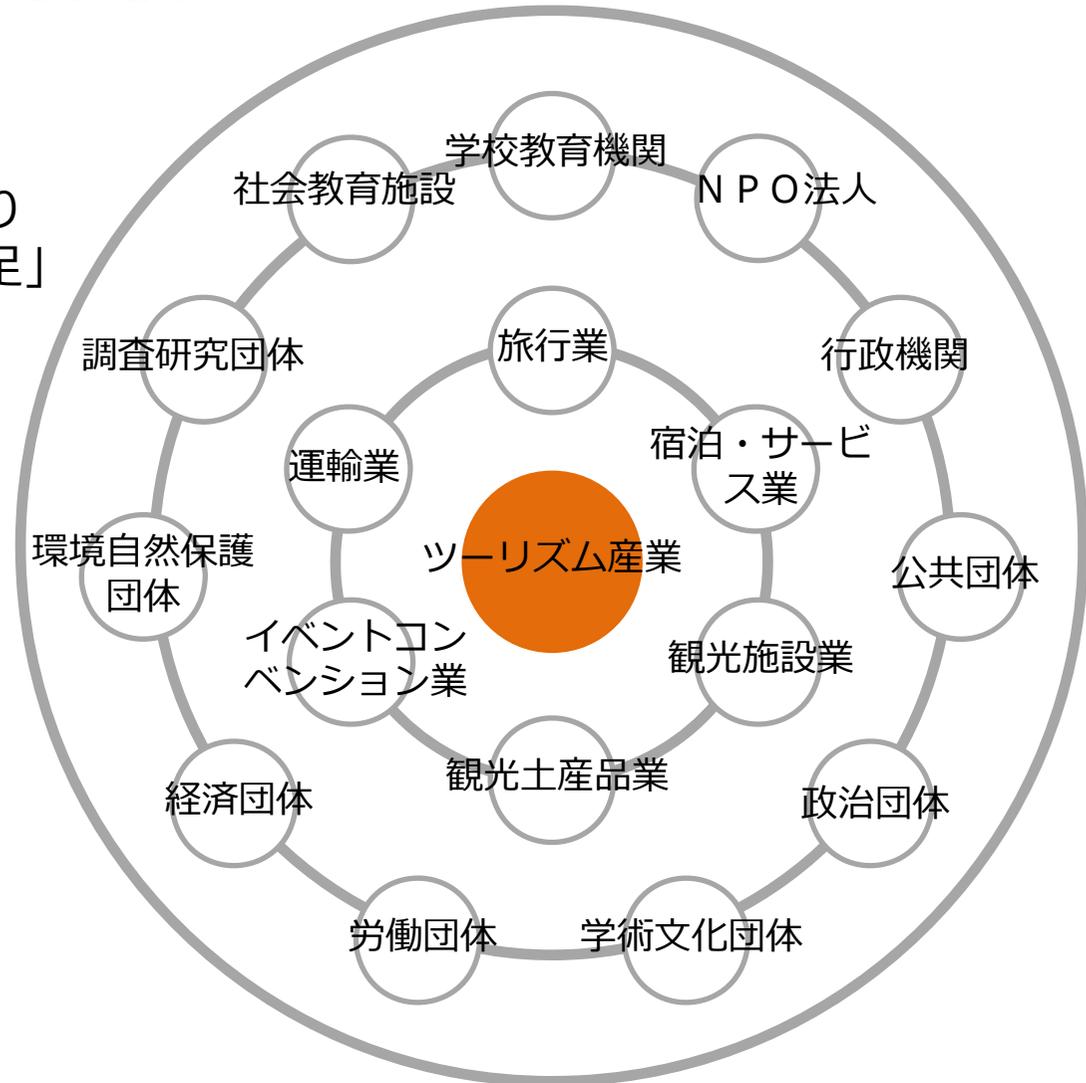
民の動き

- 民間企業が主体となり、「インバウンド・ツーリズム産業の活性化」を目的とした取り組みが始まっている。

平成27年9月
株式会社パソナグループ主導により
「地方創生インバウンド機構 発足」

【本機構の目指すべき姿】

- ・ ツーリズム産業に関連する企業、団体群全体で業界研究ができる場の提供。
- ・ 業界横断で各社、団体に協力し合い、地方創生を主とするインバウンド施策を企画、実行できる体制づくりを支援。



世間のインバウンド対応 まとめ

- 国、県はインバウンド対策として具体的な施策を展開しており、町も取り組もうとしている。民間でもインバウンド対応の動きがある。インバウンド対応についての機運は高まっている。

国、県

- ・ 受け入れ環境整備
- ・ ツーリズムへの取り組み
- ・ 海外に向けたPR
- ・ 富士山静岡空港の活用

小山町

- ・ 受け入れ環境整備
- ・ ツーリズムへの取り組み
- ・ 宿泊施設の増加（予想）
- ・ 外国人観光客は宿泊のみの現状
- ・ 多くの宿泊施設の対応不足

民間

- ・ 外国人観光客を受け入れるための仕組み作りへの動き
- ・ ツーリズムへの取り組み

小山町の
インバウンド
向き資源は？

小山町の観光資源

- 外国人観光客にとって魅力があり、「町内でお金を落とす」という視点で考えると、町内資源では「ゴルフ」が有力か。

観光の主要素「食べる」「買う」「観る」「体験する」で整理

食べる

お餅、お米、水掛け菜など特産品はあるが、名物料理といえるものは少ない。

ランチ1食：約1,000円

観る

見どころは大小様々あるが、お金を落とさせるスポットが少ない。

拝観料等：0円（有料なし）

買う

道の駅はお土産等の購入場所として良いが、お土産として独自性のあるものは少ない。

熊ドラ1箱：約900円

体験する

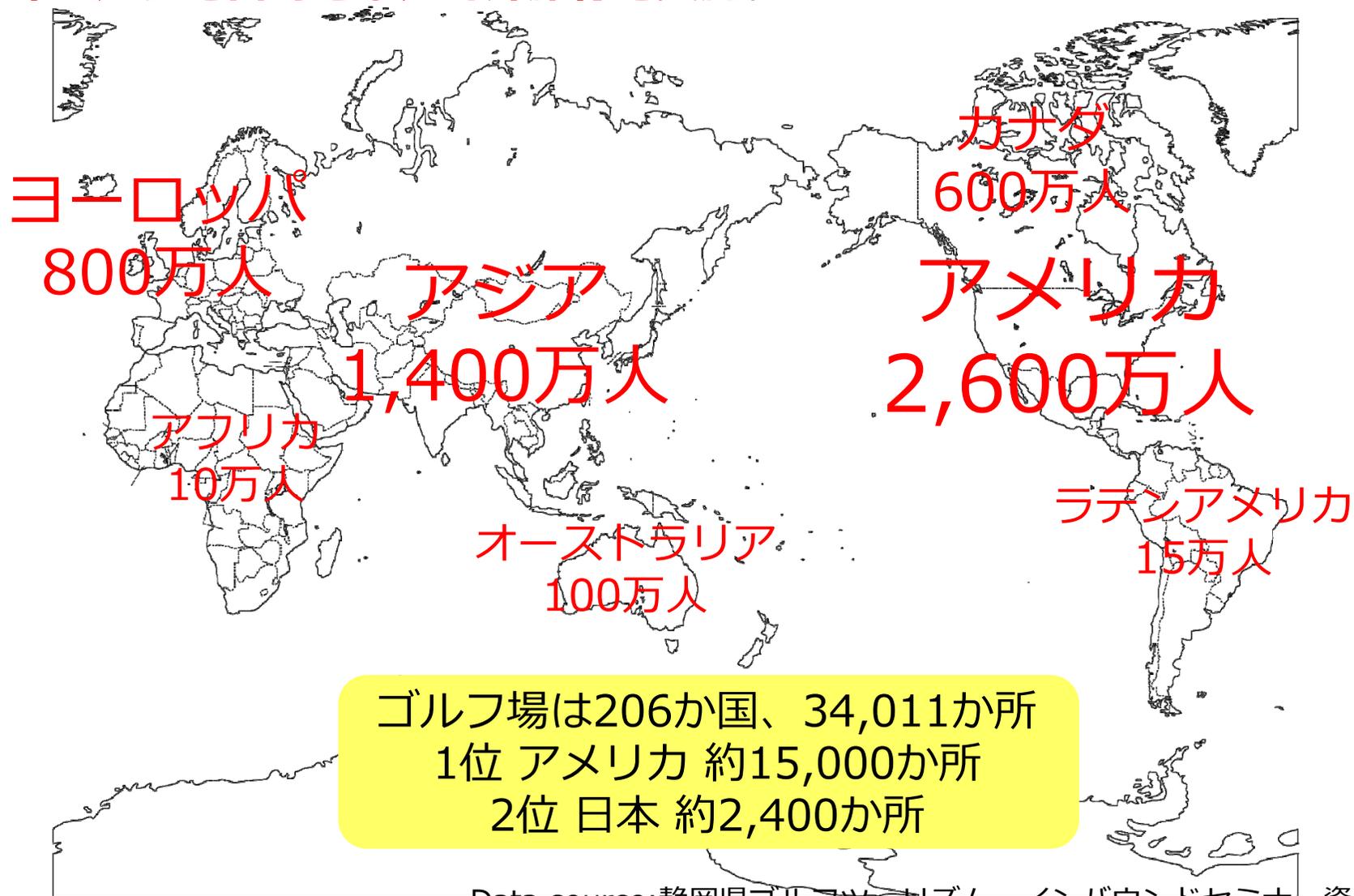
町内には11か所もゴルフ場がある。ゴルフは国際大会も多く世界的に人気がある。

1ラウンド：約10,000円

※これ以外にランチ代も

世界のゴルフ競技人口

- ゴルフの世界的競技人口は約5,600万人あり、欧米・アジア問わず存在している。そのうち約20～30%（約1,100～1,700万人）が毎年ゴルフを目的とした海外旅行を実施。

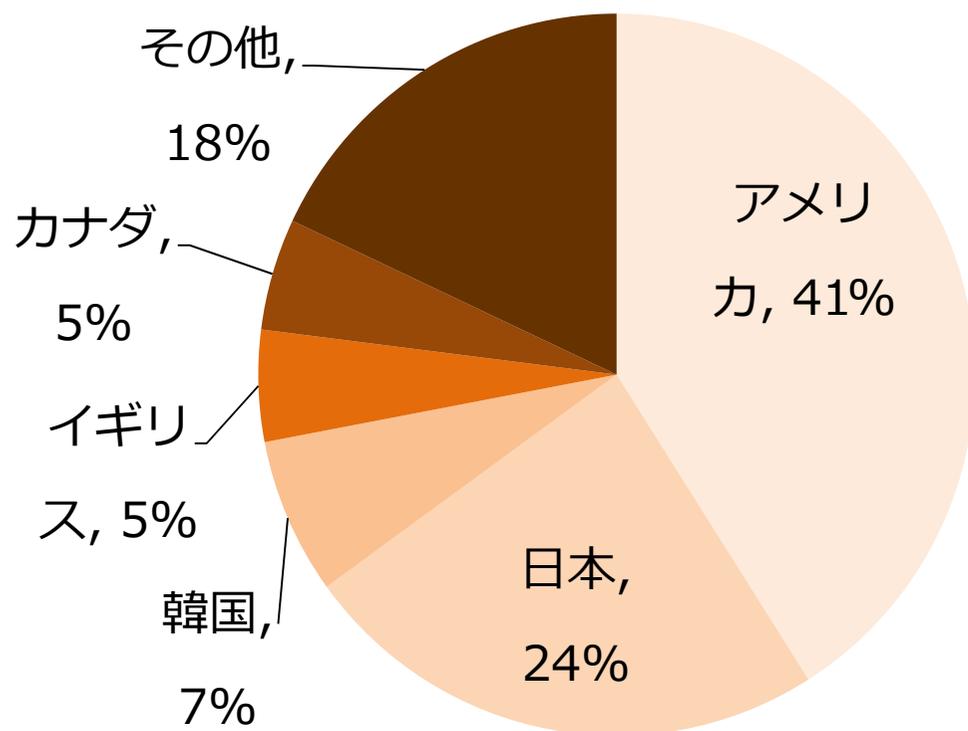


世界のゴルフ用品市場

- **ゴルフ用品の世界的市場規模は約9,023億円**。そのうち、**日本製品は約24% (約2,166億)**を占めており、中国では一部商品ではあるが、国内シェアの大半が日本製。お土産として大量購入された事例もある。

世界ゴルフ用品小売市場シェア (2014年)

市場規模9,023億3,900万円



中国において、
スチールシャフト市場の70%
グリップ市場の80%
が日本製で占められている

インバウンドのゴルフ客は
富裕層が多く、ゴルフ用品を
1人平均約20万円購入して
帰ったというケースもある

世界のゴルフツーリズムによる観光収入例

- **アジア、その他地域のゴルフツーリズム先進国において、1人あたりの消費額は20～30万円ある。また、ゴルフツーリズム客は、通常の観光客よりも多く現地で消費するというデータもある。**

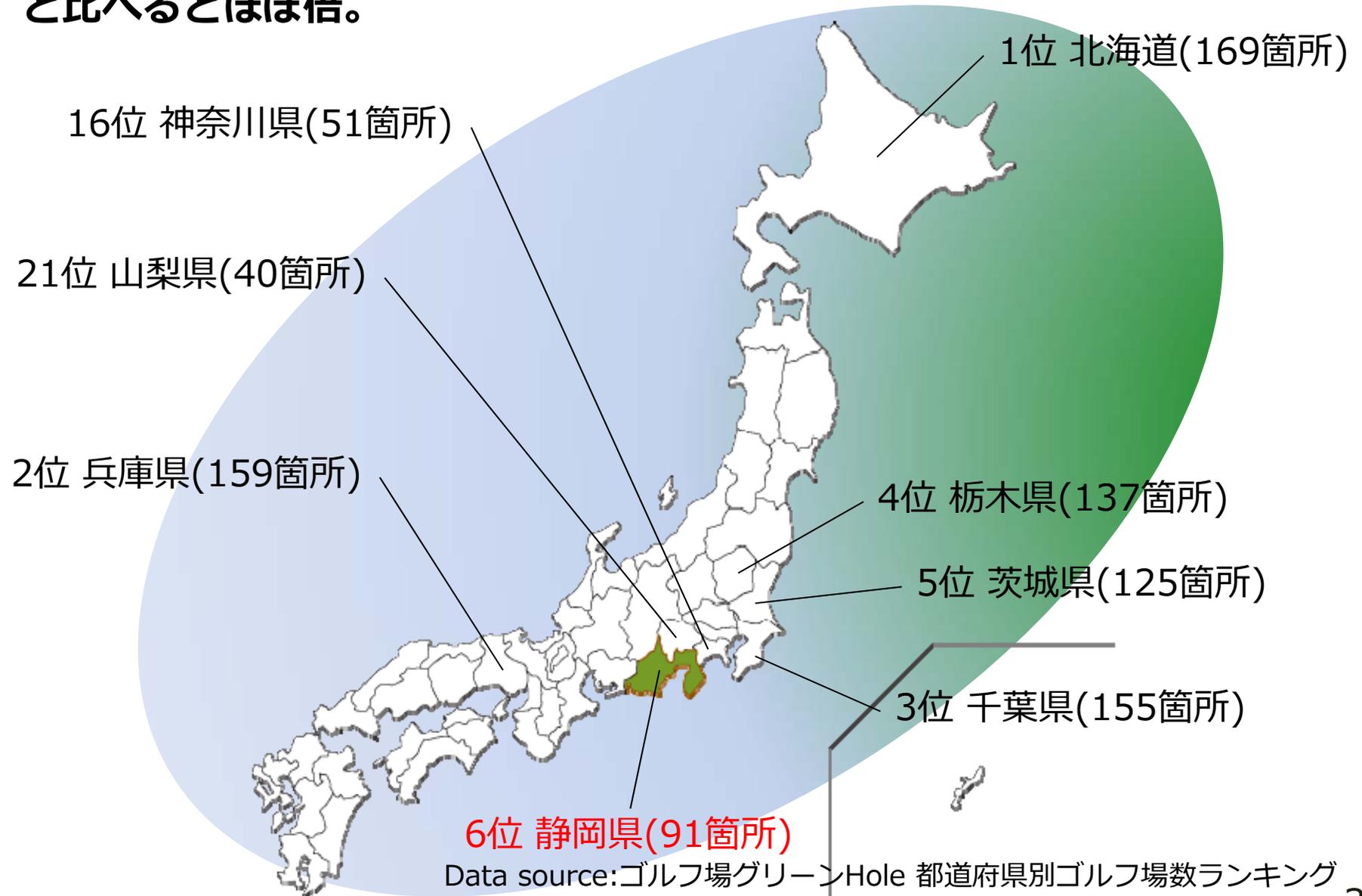
※タイは2012年(パタヤ),2014年(ホフビン)に「ゴルフ・ディスティネーション・オブ・ザ・イヤー (アジア・オーストラリア地区) を獲得 (IAGTO (国際ゴルフツアー・オペレーター協会) により選出)

国名	ゴルフビジター (年間,人)	ゴルフツーリズム 観光収入	消費金額 (1名あたり)	総観光収入 (2014)	ゴルフツーリ ズム割合
タイ	400,000	1,476億円	378,000円	4兆8,585億円	3.04%
マレーシア	120,000	415億7,400万円	344,400円	2兆1,771億円 (2013)	1.91%
インドネシア	47,000	147億6,000万円	313,650円	1兆1,562億円	1.28%
モーリシャス	55,000	126億6,900万円	230,256円	1,402億円 (2013)	9.00%
メキシコ	169,000	541億2,000万円	319,800円	1兆5,621億円	3.46%

ゴルフツーリズム客は、通常の観光客よりも
約2.5倍の金額を現地で消費するというデータがある

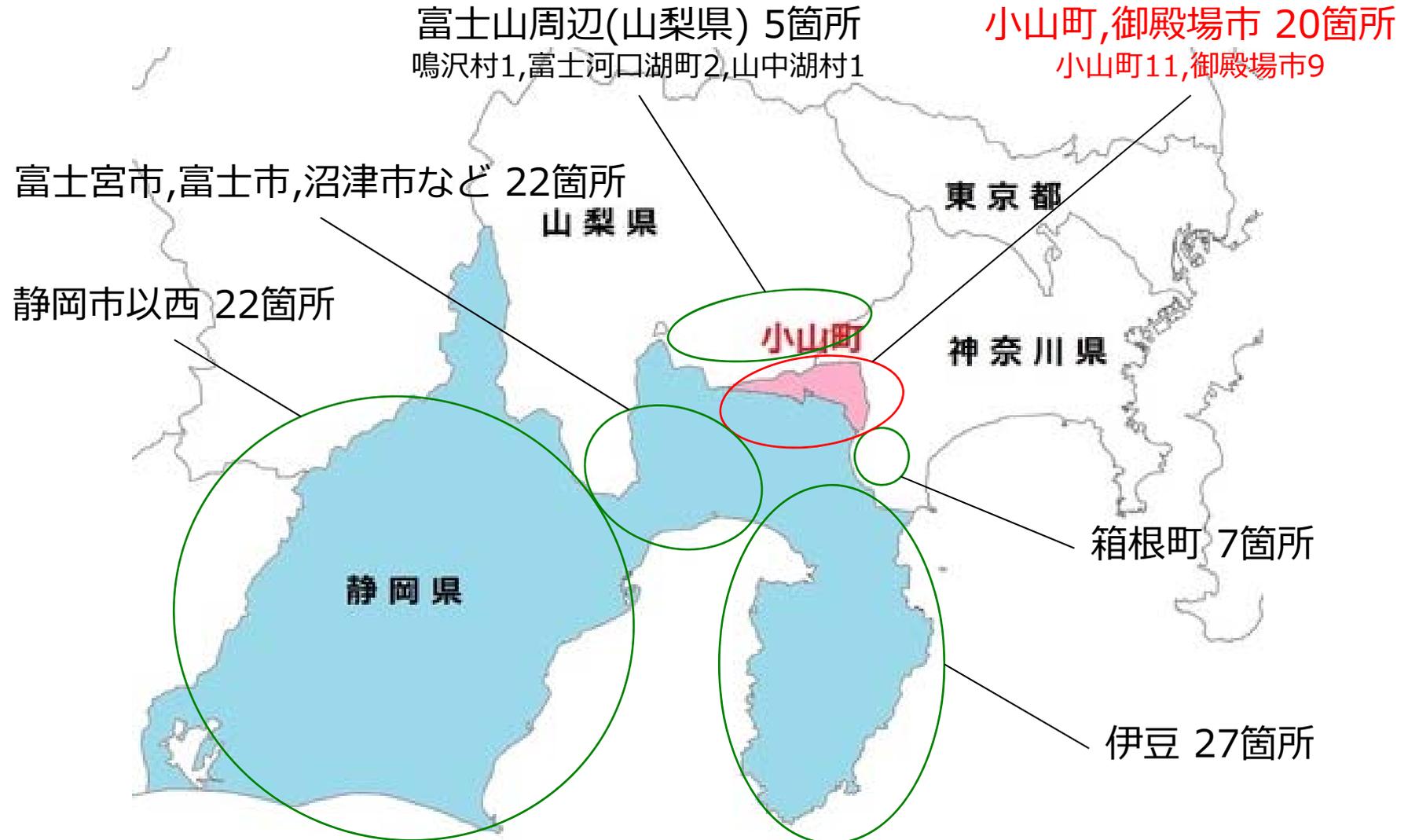
日本のゴルフ場

- 静岡県内のゴルフ場数は全国6位の91箇所。隣接する神奈川県、山梨県と比べるとほぼ倍。



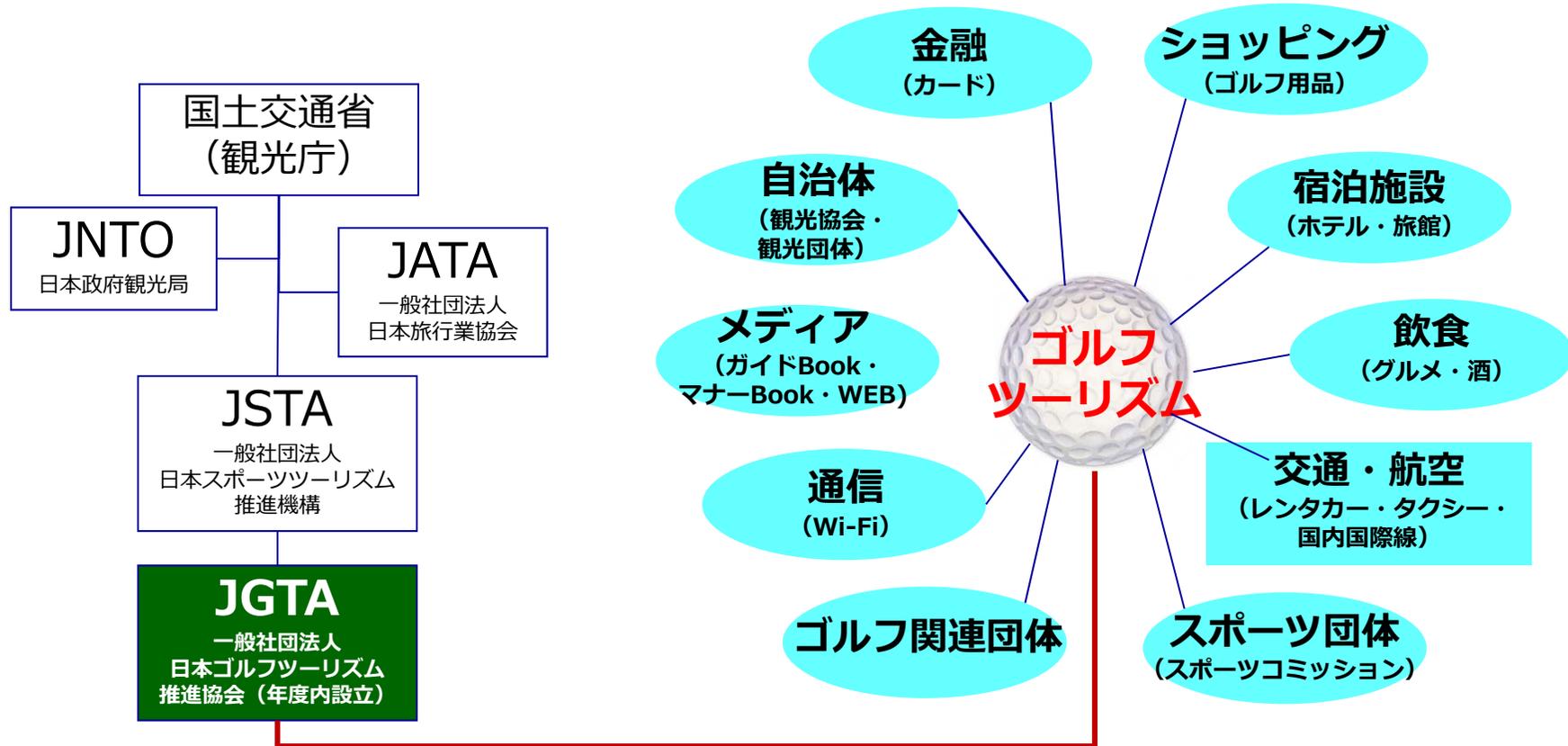
静岡県のゴルフ場

- 静岡県内では、東部エリアに集中しており、**小山町・御殿場市だけで20箇所**ある。隣接する他県の町村も、小山町周辺に多く存在している。



JGTA（日本ゴルフツーリズム推進協会）発足

- 厳しい国内ゴルフ事情の中、インバウンド・ゴルフツーリズムを本格的に取り組むべく、2015年4月に日本ゴルフツーリズム推進協会が発足。海外への情報発信や国内先進地等との連携、民間企業との連携を強化。

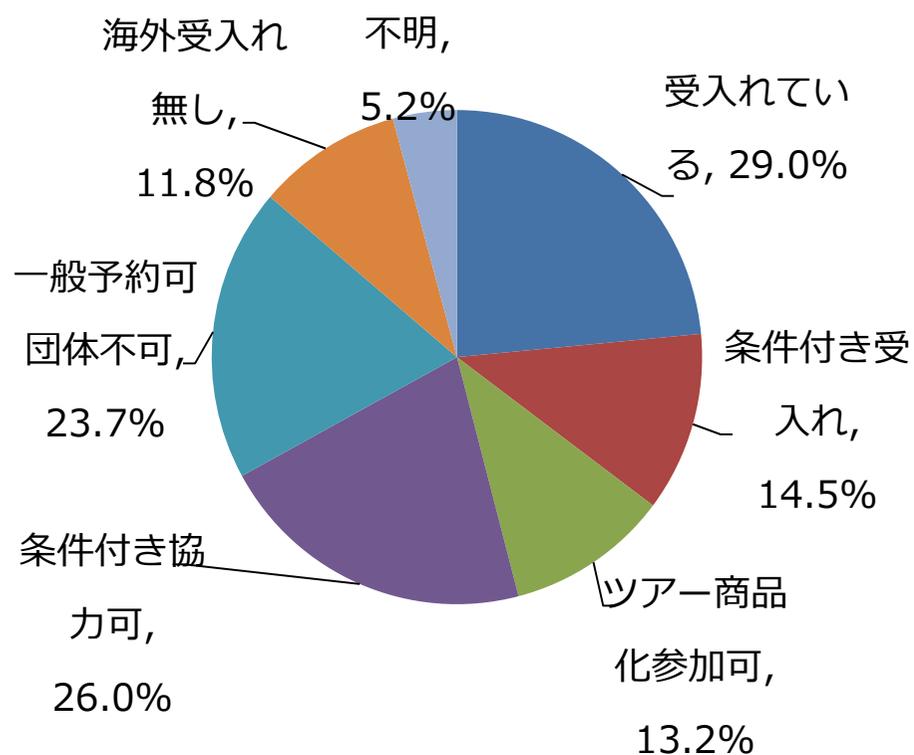


行政では三重県が唯一参画しており、海外に向けた情報発信（海外のゴルフツーリズム展示会（欧米、アジア）への出展、ファムトリップの実施など）を予定。静岡県もこの動きに参画予定。

静岡県、小山町のゴルフ場のインバウンド対応状況

- 県内ゴルフ場は、**約45%がインバウンドを受け入れており**、ゴルフツーリズムの可能性が十分にあるが、町内のゴルフ場はやや消極的。ただ、先日行われた静岡県ゴルフツーリズム・インバウンドセミナーには町内の複数のゴルフ場関係者が出席していた。

静岡県内の海外顧客受入れに関するアンケート集計



町内ゴルフ場へのアンケート

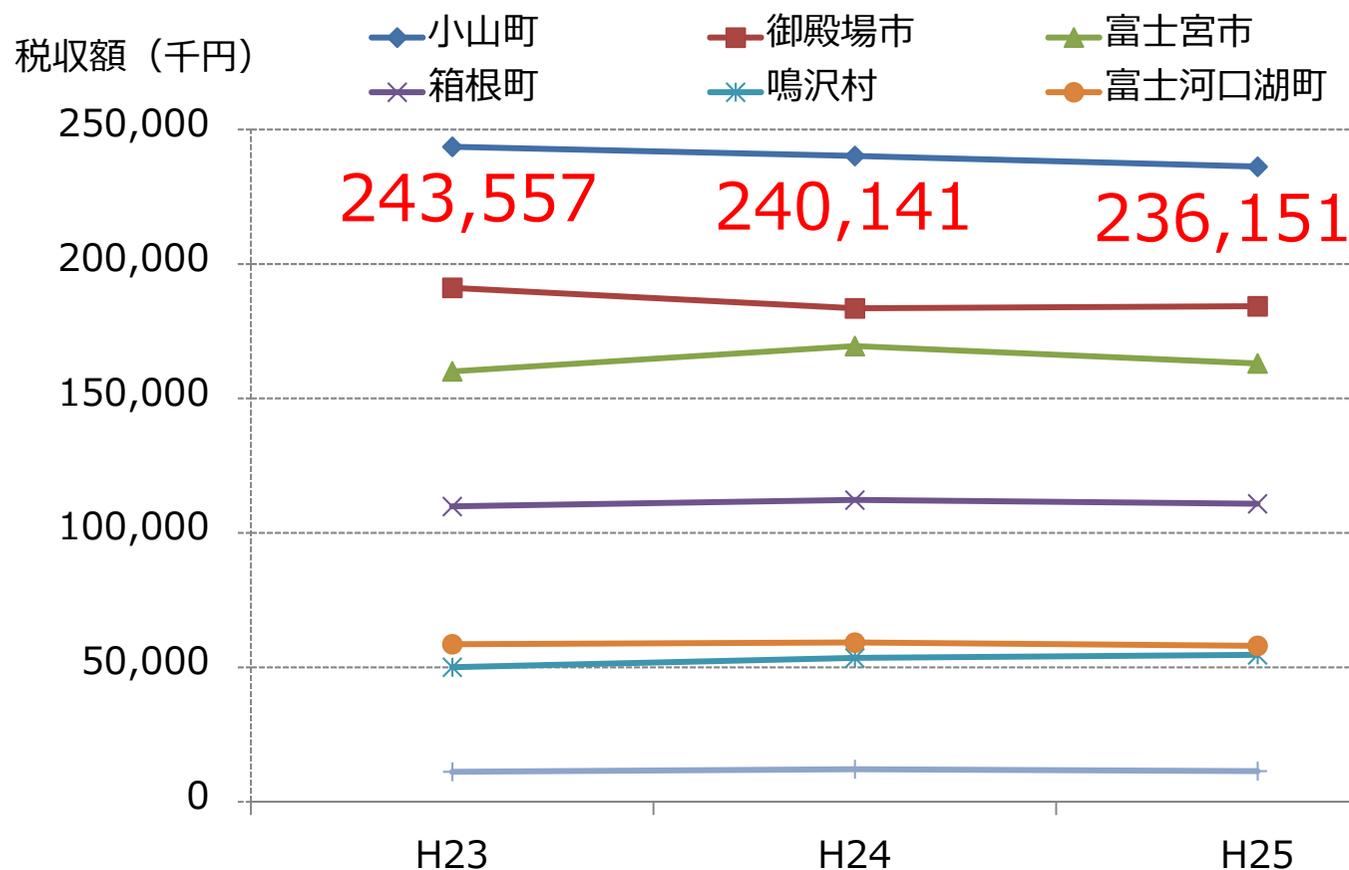
- ・ **ほとんどのゴルフ場が日常的な外国人の受け入れはしておらず**、来ている外国人はほとんどがVIPやメンバーの紹介。
- ・ 外国人対応の可能性については、**外国語が話せるスタッフがない、施設が外国語表記ではない、文化の違いによって他の客に迷惑をかける**、などの理由から消極的である。
- ・ **一部のゴルフ場では、インバウンド向けのツアーを計画してくれれば参加したい**、という前向きな回答も見られた。

小山町のゴルフ場利用税交付金

■小山町のゴルフ場利用税交付金（平成25年度）は**236,151千円**で**県内1位**。減少傾向にあるが、周辺市町村と比べて高い水準である。

※ゴルフ場利用税は1人1回800円が基本。

ゴルフ場利用税交付金 推移



ゴルフ場数上位道県内
ゴルフ場利用税1位自治体

- 北海道 北広島市 187,640千円
- 兵庫県 三木市 637,040千円
- 千葉県 市原市 682,172千円
- 栃木県 栃木市 374,635千円
- 茨城県 笠間市 231,815千円

Data source:自治体ランキング

ちなみに御殿場市のゴルフツーリズムは？

御殿場市はすでに動いている？

静岡県ゴルフツーリズム・インバウンドセミナーで御殿場市内のゴルフ場取締役から聞いた情報。



「御殿場市長から、平成27年12月22日に市内ゴルフ場経営者を集めて意見交換会を行うと言われています。」



小山町でも、町と町内ゴルフ場が集まって課題を話し合う場が必要ではないか。

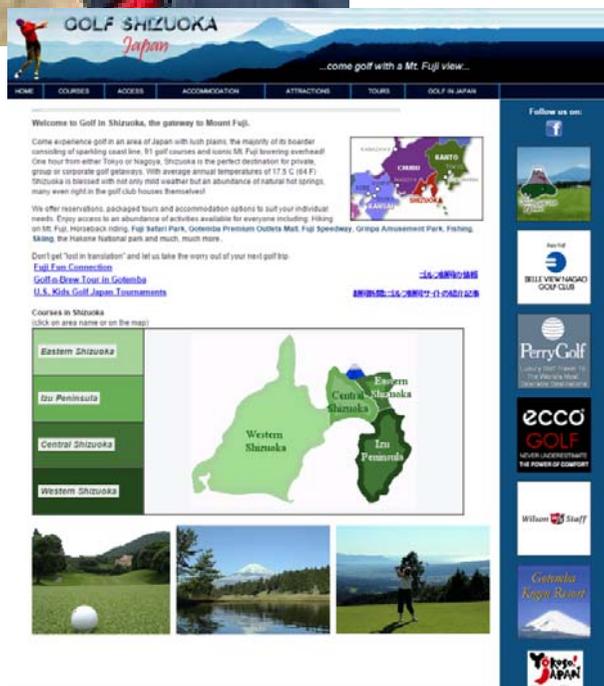
ゴルフツーリズムの担い手

- **ゴルフツーリズムの担い手が小山町内に。個人でゴルフツーリズムに取り組んでおり、すでに世界に向けた情報発信行っている。**



ベネット・ギャロウェイ氏

※外国人向けゴルフ情報サイト「ゴルフinジャパン」「ゴルフ静岡」などを運営し、ゴルフツーリズムを受け入れている方。小山町在住。



- ・月30～60人の外国人客を対応。ゴルフ場・ホテルの予約や日本流マナーのレクチャー、ゴルフ場側からのクレームまで対応している。
- ・町内のゴルフ場はよく案内するが、宿泊は時之栖のホテルを利用。町内に対応してくれる宿泊施設があれば助かる。
- ・日本は情報発信が弱い。もっと海外の展示会等に参加し、魅力をアピールすべき。外国人はネットで情報を得るので、ホームページを整備すべき。
- ・ゴルフツーリズムといっても、ゴルフ以外で落とすお金の方が多いから、観光・ショッピング・食べ物など、地域全体の魅力を総合的に伝える方が効果的。

小山町のインバウンド向き資源は？

- 海外での評価、国内気運の高まり、ゴルフツーリズムの担い手の存在など、

小山町のインバウンド向き資源は **「ゴルフ」** が有力か。

世界に広がる ゴルフ市場

- ・ 競技人口約 5,600 万人
- ・ 用品市場規模約 9023 億円
- ・ 通常よりも高い消費金額

国内のゴルフツーリ ズムへの期待感

- ・ JGTA 発足
- ・ 静岡県ゴルフ場協会等の
インバウンド気運上昇

小山町のゴルフツー リズム

- ・ 静岡県一のゴルフ場密集度
- ・ ゴルフ場利用税交付金
- ・ ベネット・ギャロウェイ氏

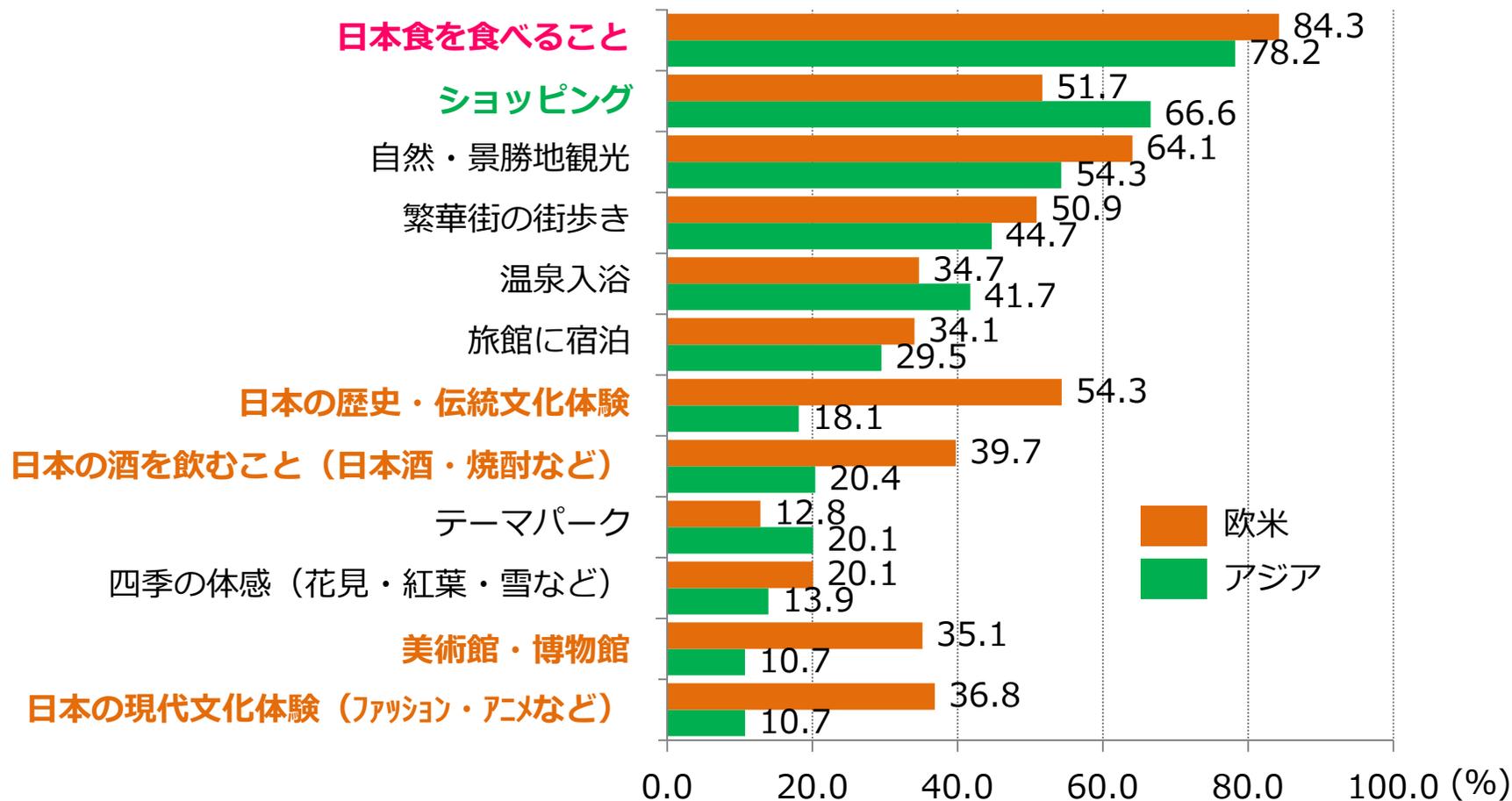
ゴルフ以外の
消費は？

平成26年度 訪日前に期待していたこと

- 「**日本食を食べる**」が最も多い。次いで、アジアは「ショッピング」、欧米は「日本の歴史・伝統文化体験」など体験系が多い。

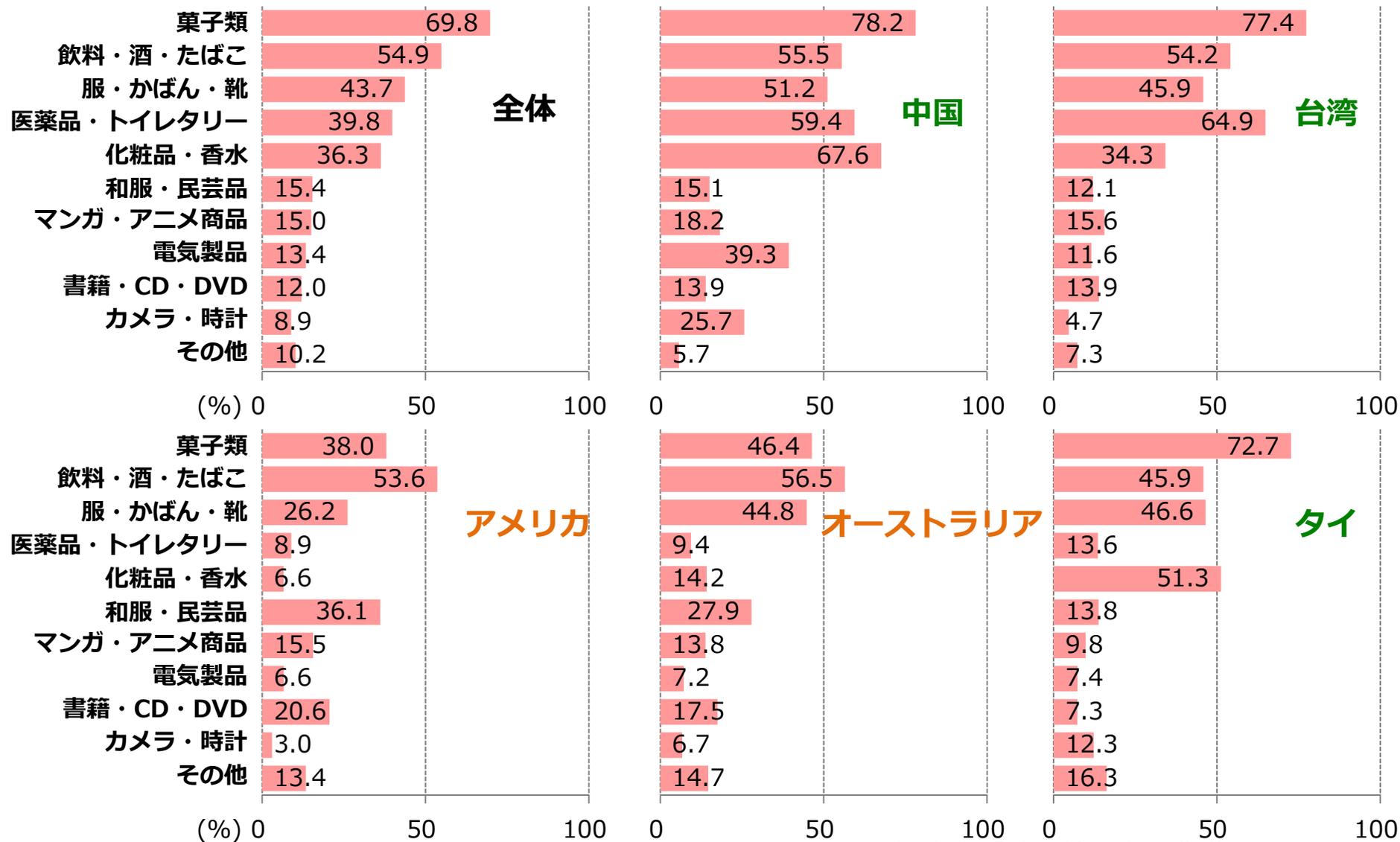
訪日前に期待していたことランキング（TOP10）

※複数回答あり、選択率順



平成26年度 国籍別費用別購入率（観光・レジャー目的）

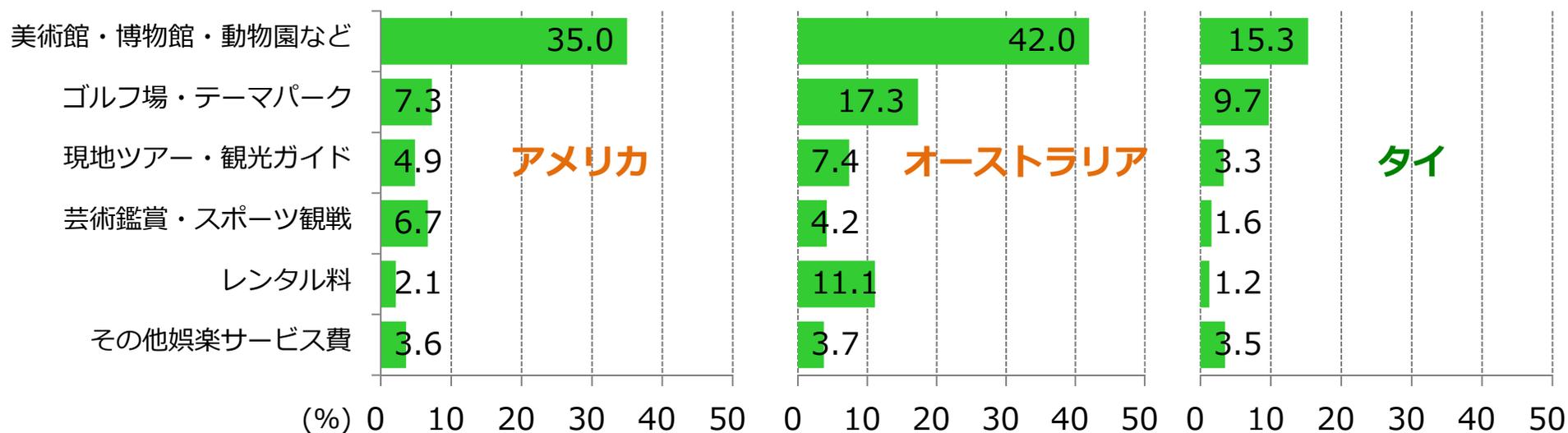
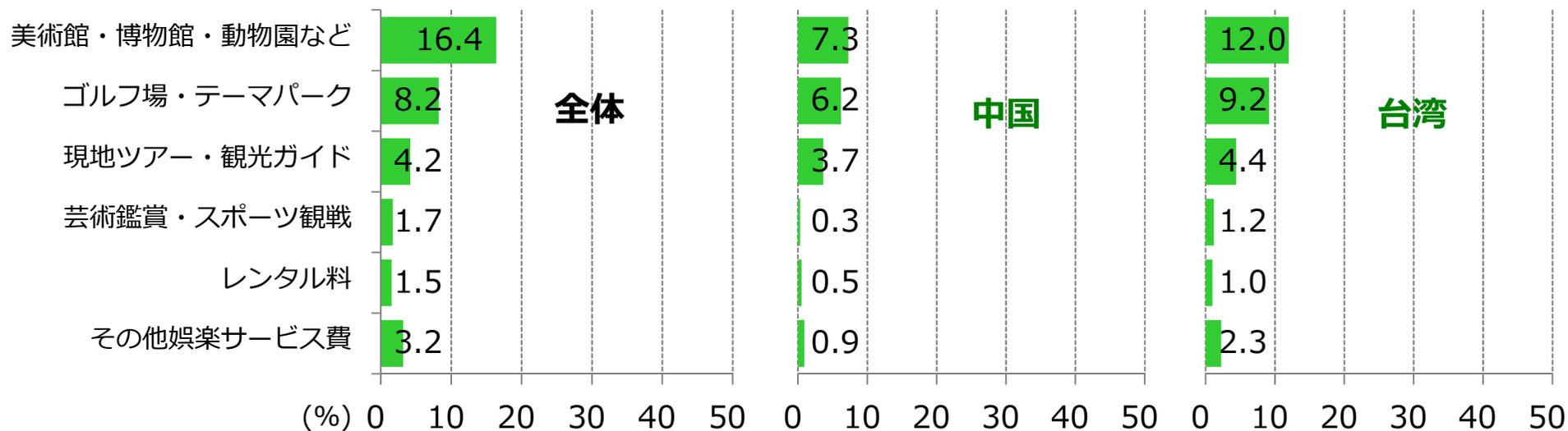
■ **買物代の内訳をみると、全体平均、アジアでは「菓子類」が最も購入されている。欧米では「飲料・酒・たばこ」が最も多い。**



Data source: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

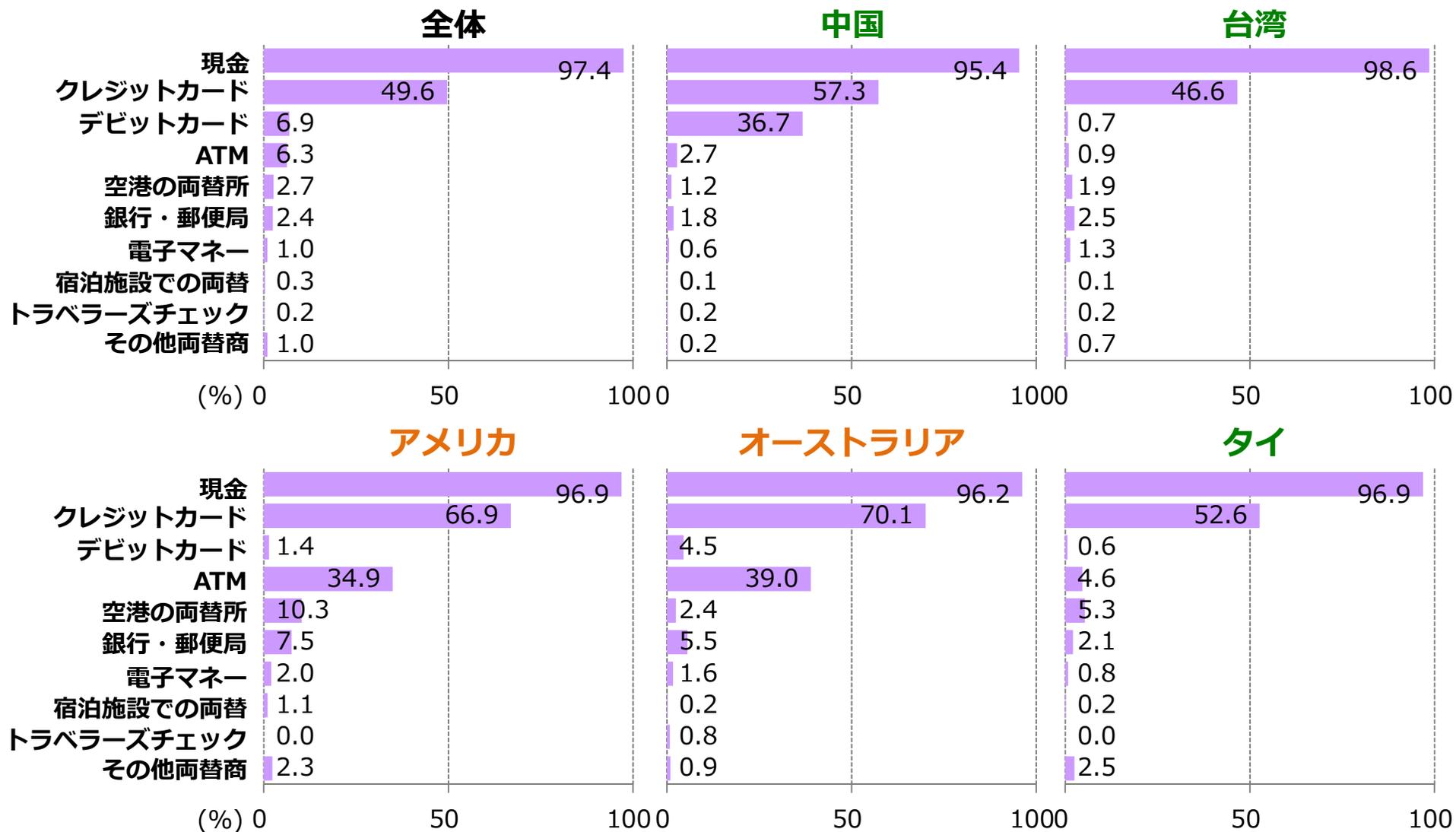
平成26年度 国籍別費用別購入率（観光・レジャー目的）

■ **娯楽サービス費の内訳をみると、全体的に「美術館・博物館・動物園など」が最も多く欧米ではずば抜けている。次いで「ゴルフ場・テーマパーク」。**



平成26年度 国籍別利用金融機関等（観光・レジャー目的）

■ 全体的に「現金」「クレジットカード」の割合が高い。欧米においては「ATM」の割合が高く、中国では「デビットカード」の割合も高い。



Data source: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

外国人観光客が感じている不満

- 不満の多くは、「**インフラ整備**」に関するもの。様々な要因から、**機会損失**を招いている可能性が大きい。

訪日外国人による「おもてなし」不満ランキング (TOP 5)

※複数回答あり



外国語サービスが少ない

39

無料Wi-Fiの整備が遅れている

31

飲食店の食券システムがわからない

19

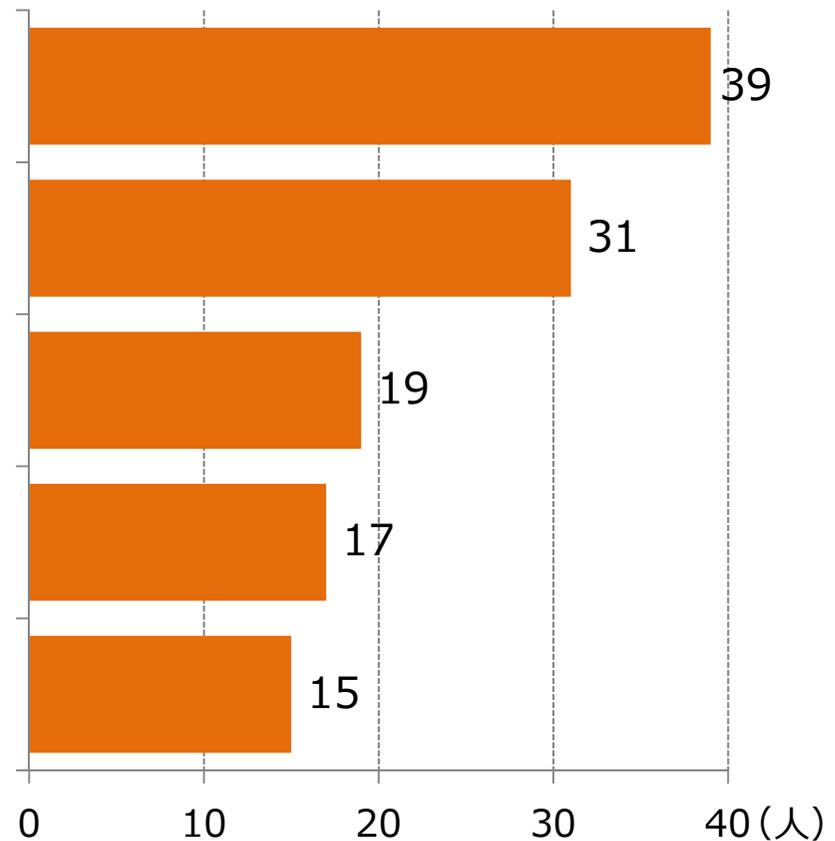
飲食店で食べ方を教えてくれない

17



現金しか使えない店が多い

15



ゴルフ以外の消費は？

- 外国人観光客の多くが困っている「**インフラ整備**」は大前提として取り組む必要がある。その上でターゲットごとの戦略を考え、それらを安定的に供給する取り組みが必要。

日本食

お菓子

鑑賞・体験

インフラ整備 (Wi-Fi, カード決済等)

ここまでの

整理

- ゴルフツーリズムを主軸にした、インバウンド戦略を考える。

ゴルフツーリズムで外国人観光客を
町内に呼び込む



訪れた外国人観光客に、ターゲット別の
施策でさらに町内で消費してもらう



ゴルフ利用料、宿泊料金、お土産物代、
食事代、オプションツアー等が
お金の落としどころ

ビジョン

SWOT分析 小山町のゴルフツーリズムの可能性

■ 「ゴルフツーリズム」に可能性あり。仕組み作りが必要か。

強み

- ・ 県内2位の外国人宿泊者数、それを支える宿泊施設の存在。
- ・ 富士山周辺No. 1のゴルフ場数 & 全コース富士山が眺望できるロケーション
- ・ 首都圏からのアクセスの良さ
- ・ ゴルフツーリズム担い手の存在
- ・ 富士山静岡空港からの送客
- ・ トップセールスできる町長

弱み

- ・ 宿泊施設、観光施設のインバウンド対応不足
- ・ HP、パンフレット、看板等の多言語対応不足（情報発信力不足）
- ・ Wi-Fi環境、カード決済環境の不足

機会

- ・ 増え続けるインバウンド数（外国人観光客消費3兆円越え）
- ・ 2015年 JGTA発足
- ・ 2016年 都市計画法第34条第2号の運用
- ・ 宿泊施設になりうる研修所の多さ
- ・ 2018年 アクアイグニス小山(仮)開業
- ・ 2020年 東京オリンピック開催（ゴルフが正式種目に）

脅威

- ・ 周辺市町への外国人観光客の流入（富士山周辺、箱根町など）
- ・ 全国的なインバウンド対応強化の流れ
- ・ 他行政のゴルフツーリズムへの取り組み（三重県、山梨県、茨城県等）
※御殿場市も取り組み始めている模様

日本食、ショッピングについて

- アクアイグニス小山の構想には、レストラン、産直市場など、食事や買い物の機能が満載。かつインバウンド対応も想定されているため期待できる。


 宿泊日: 2015 / 10 / 9 | 宿泊数: 1 | 泊ご利用人数/1部屋: 2 | 名様 検索
[HOME](#) | [館ご予約](#) | [宿泊プラン](#) | [※日帰りプラン](#) | [Twitter](#) | [いいね!](#) | [アクセス](#) | [お問い合わせ](#)

[トピックス](#) | [オーバービュー](#) | [湯](#) | [泊](#) | [食](#) | [娯](#) | [祝](#) | [買](#)



News 新着情報

新着情報をお届けいたします。

2015/09/22(火)
コンフィチュール、アッシュ 秋限定マ

Information 営業のご案内

定休日をご確認の上お越しくださいませ。

施設

金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
10/0	10/1	10/11	10/12	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23



産直市場(野菜・果物)

生産額全国1位を誇る清流が育んだ澄んだ辛味と清らかな香りが特徴の「わさび」、芳醇な香りと甘み、果物のように甘い糖度高品質の高糖度「トマト」「アメーラ」。また、播種から収穫まで一貫した営農指導のもと、消費者や環境に配慮した減化学肥料、減農薬のエコ栽培米の「さてんぼこしひかり」、早春の北陸の味として名高い「水かけ菜」を販売します。また、お茶づくりに適した気候と高い生産技術により日本の茶産地として様々なブランド茶が生産されている為、スイーツや料理への有効活用も行います。



オーガニック食品

日本でもナチュラルな食材を気軽に手に入れられるお店が増えればという思いのもと、オーガニック食品、ベジタリアン向け食品、マクロビオティック食品、有機栽培野菜、玄米弁当、オーガニックベビーフード、無添加ペットフード、自然派化粧品、雑貨などを取り扱います。



クロスS W O T分析 小山町のゴルフツーリズムの可能性

■ 「ゴルフツーリズム」を軸としたインバウンド戦略。

	強み	弱み
機会	<ul style="list-style-type: none">首都圏からのアクセスの良さを活かし、成田空港、羽田空港を拠点とする外国人観光客を、ゴルフを軸としたツーリズムで呼び込み、町内で消費してもらう仕組みを作る。	<ul style="list-style-type: none">行政主導のサンプルツアー企画、インバウンド対応セミナー実施等により、宿泊施設、観光施設のインバウンド対応意識の醸成を図る。インフラを安価に効率よく整備する方法を早急に検討し、実施する。
脅威	<ul style="list-style-type: none">既に訪れている多くの外国人観光客に対し、観光の拠点を小山町とする仕組みを作る。全国的にも、周辺自治体でもまだ取り組みの浅いゴルフツーリズムを他に先んじて行う。	<ul style="list-style-type: none">国、県、各種団体と連携し、海外へのP R戦略（展示会への出展、多言語対応サイト強化など）を展開する。インバウンド環境整備について、先進事例から早急に導入できる方法を探る。

小山町の
目指す姿は…

世界の

ゴルフ

ディステイネーション

小山町

ディステイネーション
= 旅行の目的地



ゴルフ・ディステイネーション
= ゴルフをするための目的地

ビジョン 『世界のゴルフ・ディスティネーション小山町』

- 世界中のゴルファーが集う町、小山町。訪れたゴルファーに最高のおもてなしを行い、世界で一番有名なゴルフ・ディスティネーションとなる！



世界一ゴルフで有名な町
小山町 (OYAMA)

「（日本の）ゴルフ場とクラブハウスの質の高さと、そこで体験した『おもてなし』に大変感動した。」

I A G T O（国際ゴルフツーリズムオペレーター協会）
ウォルトン会長のことば



世界の専門家の中で、日本はゴルフツーリズムの「ファースト・クラス・ディスティネーション」（世界第一級のゴルフ観光目的地）となれる潜在力を持っているとの認識が生まれている。

世界遺産富士山



に抱かれたゴルフコース



外国人憧れの贅沢な資源をフル活用！

ゴルフ・ディスティネーション・オブ・ザ・イヤー

■ IAGTO（国際ゴルフツーリズムオペレーター協会）が選出するゴルフ・ディスティネーション・オブ・ザ・イヤー（アジア、オーストラリア地区）では、タイ、ベトナムなどが選ばれている。

2012年タイ(パタヤ)



・バンコクから約150kmの沿岸部。タイの代表的なリゾート地。

・ **全20コース**

・年間約50万人の外国人ビジター、年間約200万人以上の国内外の観光客

・ **キャディの国際ゴルフ大会などユニークな取り組み**を行っている。

2013年ベトナム国全体



・特定地域ではなく、国全体が対象。

・ **2007年にIAGTOより「未発掘のゴルフディスティネーション」の称号**を与えられた。

・2020年までに118のゴルフコースを整備する計画あり。

2014年タイ(ホアヒン)



・バンコクから約200kmの沿岸部。タイのロイヤルリゾートと呼ばれる。

・ **全11コース**

・冬季のピーク時にはゴルファー人口が85,000人に達することが2～3回。

2015年はインドネシア(ジャカルタ)

ゴルフ・ディスティネーション・オブ・ザ・イヤー

- 前述であるように、必ずしもゴルフ場の数やリゾート地であることが条件ではない。以下のような選考基準を満たせば、小山町も十分に可能性あり。

顧客満足

ゴルフコースと宿泊の質

価格の適正さ

サプライヤー、観光協会、航空会社からの支援

サプライヤーのプロフェッショナルな行動

ティータイム（スタート時間）へのアクセス

※サプライヤー：
ゴルフツーリズムに関わる事業者

努力次第で十分可能性あり！

課題 & 解決策

課題と解決策の方向性

- ビジョンとのギャップを埋める課題は大きく4つ。「ゴルフツーリズムの仕組み作り」を中心に置いて、その他の課題は、これを補完していくもの。

○ゴルフツーリズムの受け皿作り

外国人観光客が小山町内でゴルフを楽しむための受け皿作り

○ゴルフツーリズム客にさらにお金を落としてもらう仕組み作り

訪れた外国人観光客がより小山町内で消費するための仕組み作り

○情報発信力強化

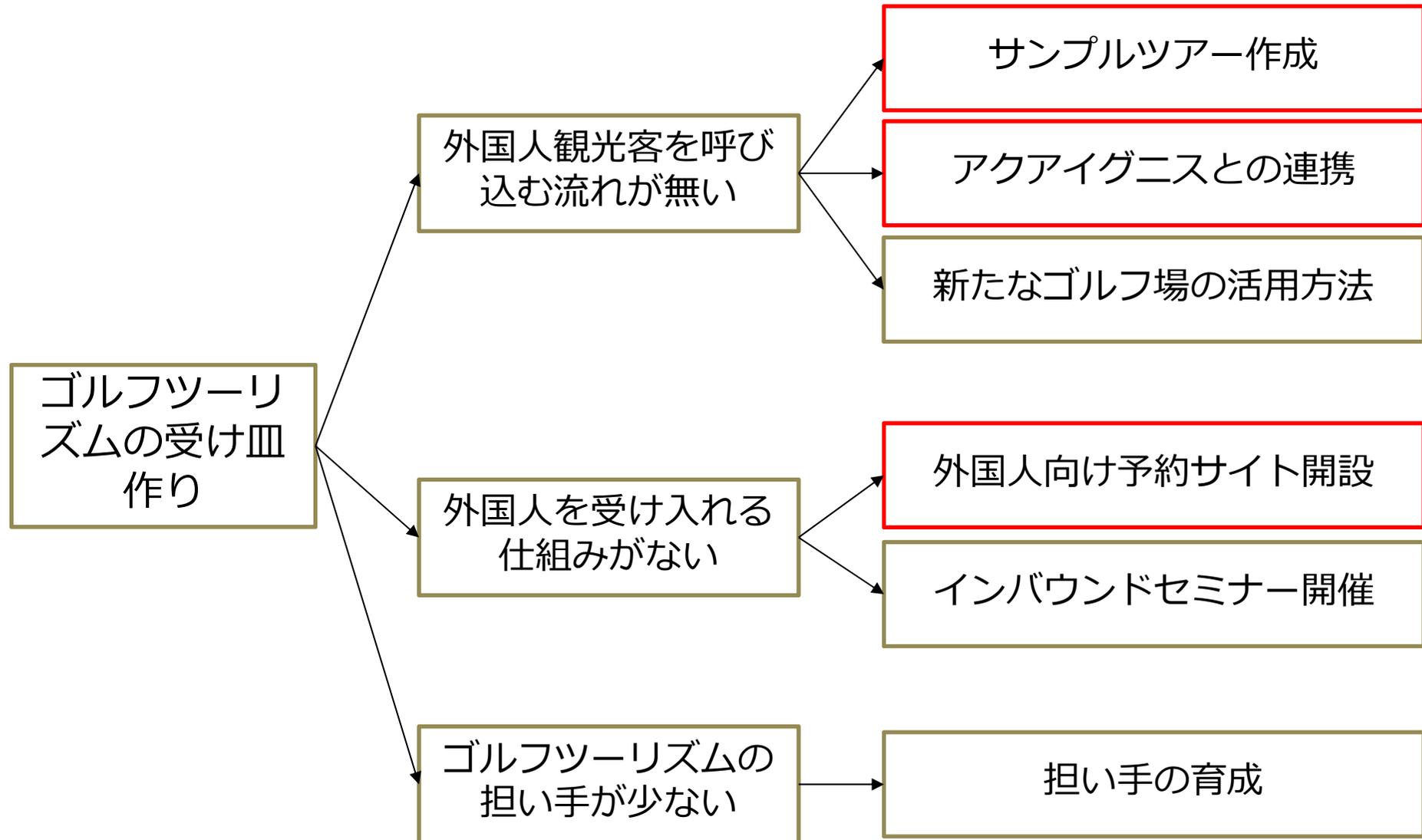
海外へ、小山町をPRする戦略

○インフラ整備促進

外国人観光客が小山町内で不自由なく過ごすための整備

課題と解決策の方向性

■ 「ゴルフツーリズムの受け皿作り」の課題および解決策は以下のとおり。



ゴルフツーリズムの受け皿作り

- 小山町のゴルフツーリズムは、**ベネット氏を中心**に据えて、関係者（行政、事業者など）と情報共有・連携する体制を作る。また、総務省の「**地域おこし協力隊制度**」を活用し、人材不足・資金不足を補う。



地域おこし協力隊の活用

地域おこし協力隊とは？

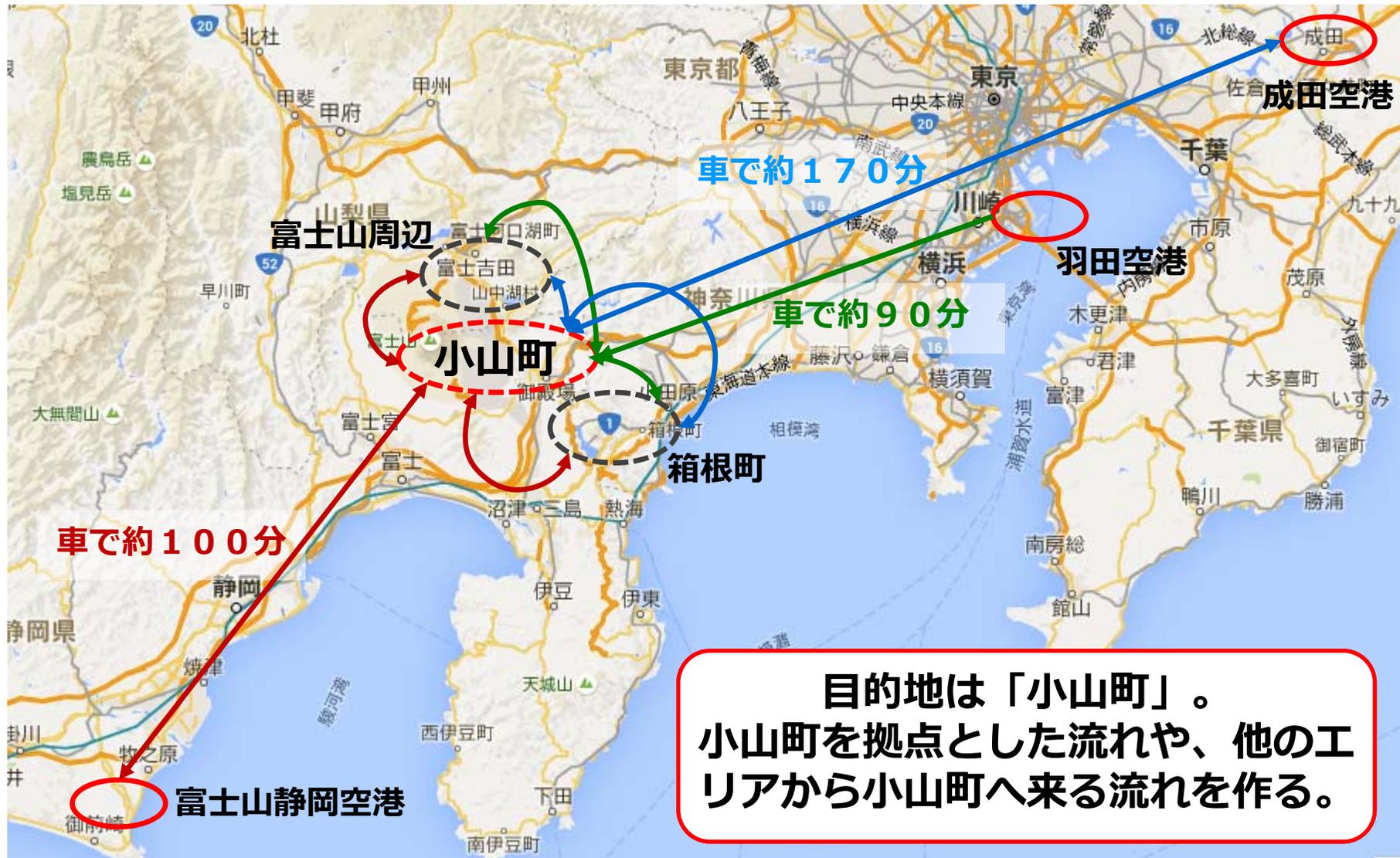
都市地域から地方へ移住し、一定期間地域おこし等に従事するものを募集し、地域の活性化と地域への定住を図る取り組み。隊員の人件費等に対して一定額の補助がある。

平成26年度：1,511人 → 平成28年度：3,000人が目標

やる気のある人材を公募し、従事してもらおう！
費用は国から補助あり

サンプルツアー作成

- ゴルフを主軸として、ニーズに合わせた「滞在型」「オプション型」ツアーを用意し、町内への誘客を図る。



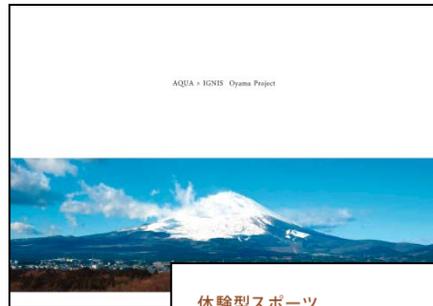
サンプルツアー作成

- 豊富なゴルフ場を活かし毎日異なるゴルフ場でプレーする「滞在型」。
東京、小山町周辺の外国人観光客の立ち寄りを増やす「オプション型」。

滞在型	目的	町内で長期滞在。その間に宿泊、土産物等で稼ぐ。				
	ターゲット	ゴルフを主目的とする外国人観光客。				
	イメージ	4泊5日ゴルフ三昧ツアー				
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
	来日 (町内泊)	毎日町内の異なる ゴルフ場(計3か所)でプレイ (町内泊)			帰国	
オプション型	目的	町内は日帰りor1泊程度。周辺からの呼び込みが主。				
	ターゲット	観光が主目的で、ゴルフは副目的とする外国人観光客				
	イメージ	東京からの日帰りゴルフツアー				
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
	来日 (町内泊)	観光等 (町内泊)	小山町で ゴルフ	観光等 (町内泊)	帰国	

アクアイグニスとの連携

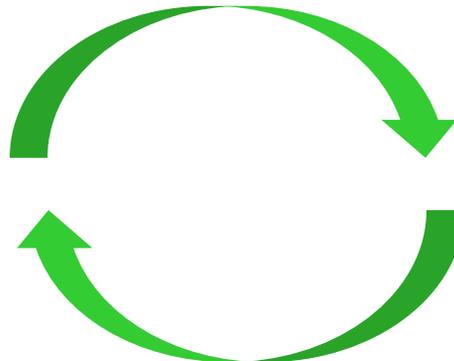
- アクアイグニスの構想にある、スポーツ用品店、ゴルフ練習場（打ちっぱなし）を活用し、ゴルフ場との連携を図る。



体験型スポーツ

本格的なゴルフの打ちっぱなし場や、自然の中でのボウリング体験など、スポーツ中心のライフスタイルを楽しむ全てのお客様に満足頂けるよう、スポーツショップの概念を革新する日本最大級の刺激的な体験型スポーツ施設を提案しています。

気軽にゴルフ場へ



日本製のゴルフ用品
を求めに



試打会開催

- ・ 新商品お試しキャンペーン
（メーカー、販売店主導）

ゴルフ練習場

- ・ アクアイグニス内のゴルフ練習場で練習

商品購入

- ・ アクアイグニス内のゴルフ用品店で購入

さっそくゴルフ場へ

- ・ ハーフラウンドでまわる
（1人5,000円程度）

★ 1日で試し打ちから本コースまで楽しめる手軽さ。

★ 初心者でも参加しやすい価格帯（ハーフラウンド）。

外国人向け予約サイト開設

- すでにベネット氏が立ち上げているサイト「ゴルフ静岡」に機能を追加し、外国人観光客等が直接ツアー予約できるようにする。

海外

旅行会社

予約

個人旅行者

連絡



国内

ゴルフ場

予約

宿泊施設

連絡

バス会社

海外側のメリット

- ・ 手配が簡単。
- ・ 外国語対応できるスタッフがいる安心感。

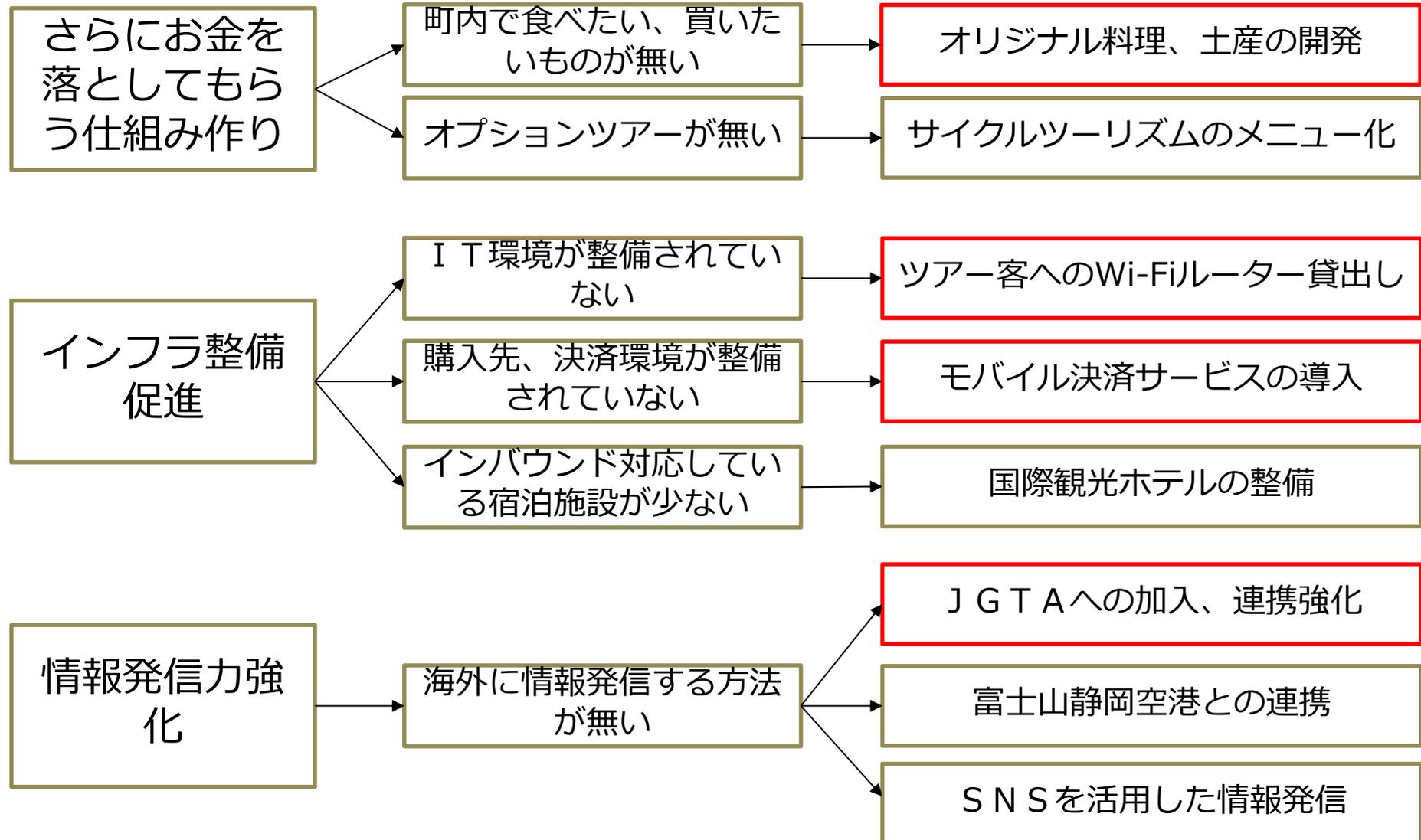
国内側のメリット

- ・ 自前で予約機能を持たなくてよいので楽。
- ・ 専門スタッフが対応してくれる安心感。

海外・国内双方に
メリットがある仕組み

課題と解決策の方向性

■ その他の課題および解決策は以下のとおり。



オリジナル料理・お土産の開発

■ **アクアイグニス**の構想にある、有名シェフ達と連携して、小山町の特産品を使った名物料理、ここでしか買えないお土産の開発を目指す。

産直市場(肉)

金華豚は、静岡県と中国浙江省との姉妹都市関係から、その飼育が育てられた野山猪種の高い豚の品種です。特徴はとろけるような脂肪から金華豚独特の旨みがあること、国産品種とは味に違いがある。この市場では北豚の金華豚をはじめ県内の畜産物を販売いたします。



産直市場(野菜・果物)

生産者全国に広がる産直が育んだ新たな味と香りを持つ特産物「わかび」。新鮮な香りと甘み、果物のように甘い高級果物の産地産「トマ」アムール。また、産直から収穫まで一貫した丁寧な管理のもと、消費者や環境に配慮した減農薬・減化学のエコ栽培の「ごんぼこしひかり」。平場の産直市場として高い人気を誇ります。また、全国でも北に産地と高い生産技術により日本一の原産地として様々なブランドが生まれ産直されている為、スイーツや料理への有効活用も可能です。



産直市場(魚)

養殖産地の地である静岡県を代表する産品「うなぎ」や国内では唯一静岡産で漁獲される「岩牡蛎」は鮮やかな赤色、旨味と風味、カルシウムなど豊富な栄養成分が凝縮した逸品。県内産品である産直では、カツオ・サバアブリ等に加え、金目鯛などの高級魚、約1000種類の水揚げされます。



オーガニック食品

日本でもナチュラルな食材を気軽に手に入らせるお店が増えればという思いのもと、オーガニック食品、ベジタリアン向け食品、ゼロゼロダイエット食品、有機栽培野菜、玄米料理、オーガニックベビーフード、無添加ベビーフード、自然派化粧品、雑貨などを取り扱います。



技術・アイデアを
提供

地場産品を中心とした産直市場

スイーツ

世界的に有名なパティシエ辻口博昭をはじめ、国内外で活躍するパティシエ達によるスイーツが揃います。また、静岡県内の特産品などを活用した「ここでしか買えないスイーツ」を開発、販売致します。



石窯パン

世界的に活躍するパティシエ辻と、大学や医療専門家と共同開発した安心で食べられる「ベビーカレー」を開発いたします。火で焼くのではなく、熱で焼く。赤外線の効果で素材の旨味をギュッと閉じ込め、外は香ばしく内はもちもちとおいしく焼き上がります。そのおいしさの秘密は素材こだわりの製法構成、本格的なおいしさをお届けします。



健康レストラン

独自の感性と情愛で作上げた日本料理の料理人「菅原 将弘シェフ」監修の和食レストラン。信念と愛が詰まった料理を待ち受けた空間でゆっくりとお楽しみいただけます。



健康レストラン

日本一予約の取りにくいレストランとも言われる「ラ・ベトナム」の専任シェフと地元元形で地産地消を掲げ、庄内鶴岡を食の都に発展させた「アル・クッチャー」の農田旅行シェフのイタリアンレストラン。



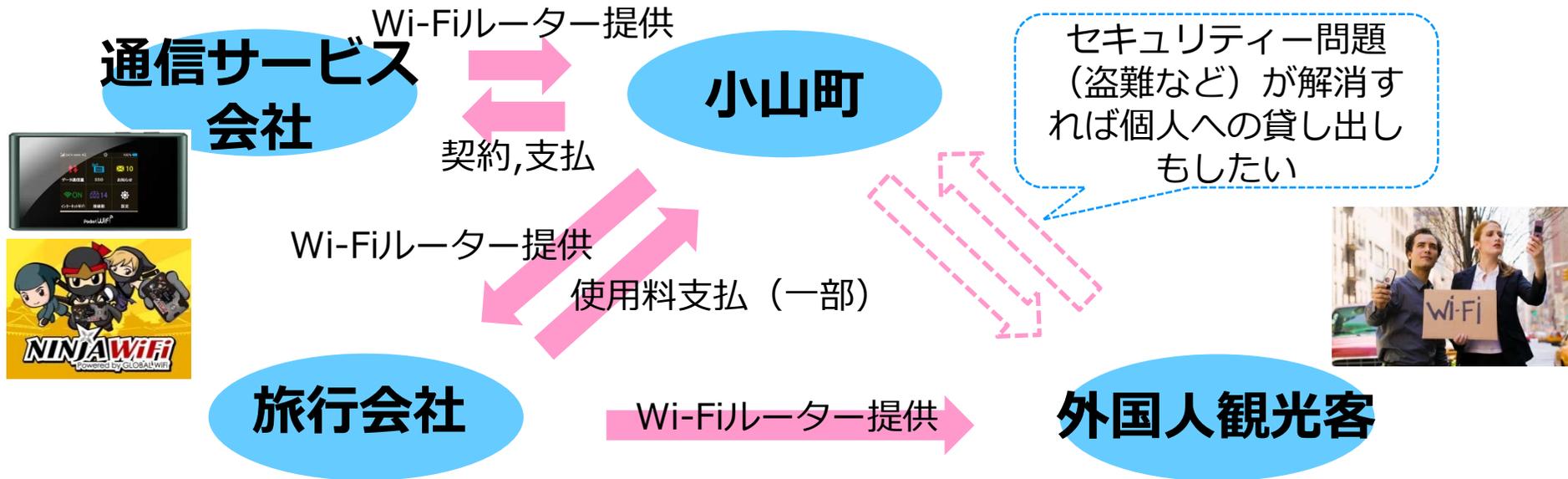
有名シェフ達によるレストラン

食材を提供



ツアー客へのWi-Fi貸出し

- 町が通信サービス会社と契約し、Wi-Fiルーターを貸し出す。町内各施設でWi-Fi環境を用意することなく、外国人観光客の満足度を高められる。
※民間企業で、2015年3月5日から上記のようなサービスを開始している。



メリット

- ・ 簡易にWi-Fi環境を提供できる。
- ・ 各施設の負担がない。
- ・ 小山町独自の特典としてPRできる。
- ・ ツアー客であれば、町と旅行会社でやり取りができるため、盗難等の問題が軽減。

どこでもインターネットが使える町に！

モバイル決済サービスの導入

- 外国人観光客にとって必須ともいえるカード決済を比較的簡単に導入できる「モバイル決済サービス」導入を促進する。

Square

2013年5月23日から日本展開開始。
Twitter共同創業者の立ち上げた会社
で、モバイル決済の先駆け的な存在。



パソコン、アプリ等から、
Squareリーダーを注文。

スマートフォン、タブレット端
末等にリーダーを差し込む。

リーダーにカードを通せば決済
終了。手数料は一律3.25%。

WeChat

2015年7月10日から日本展開開
始。
全世界で13億人が利用しており、



レジの支払方法で「WeChat
Payment」を選択。

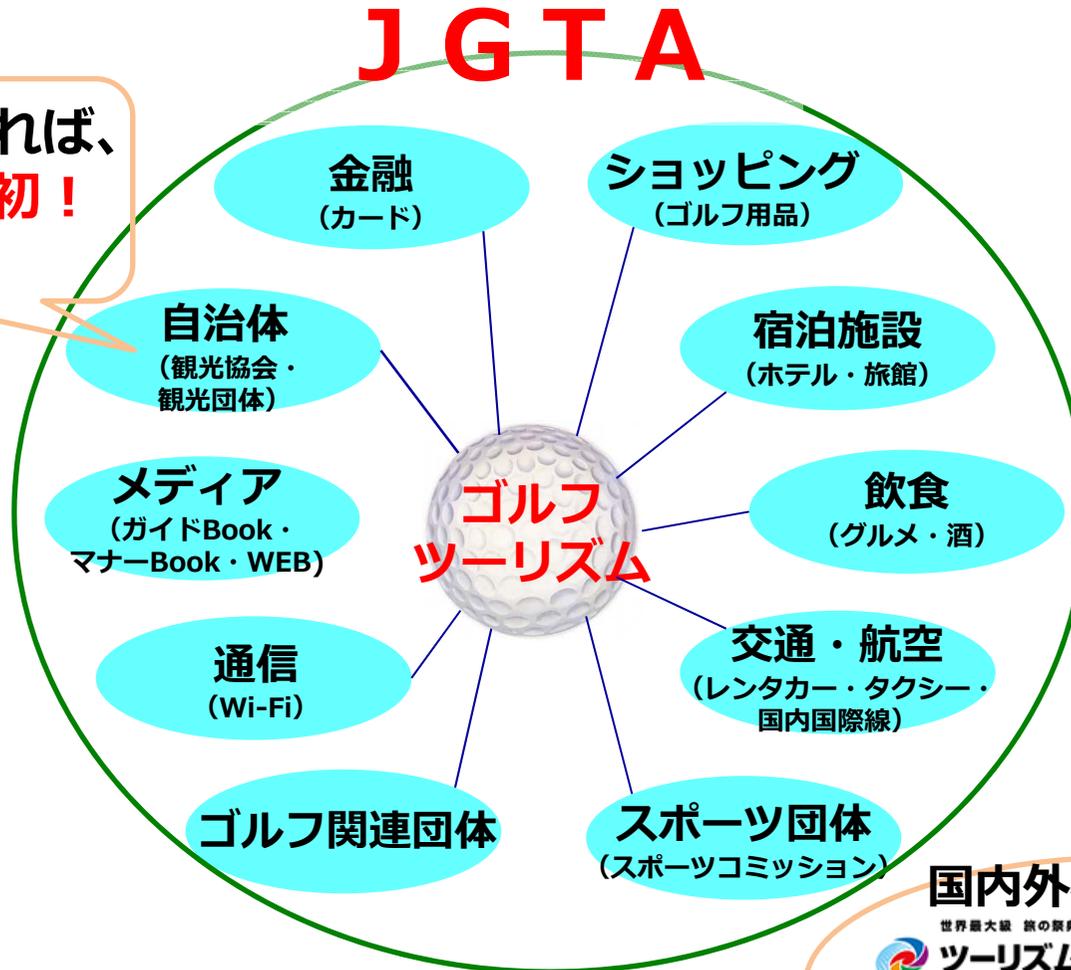
お店側の端末 (iPadなど) を起
動し、金額を入力。

端末でお客様のQRコードをス
キャンすれば決済終了。

J G T Aへの加入、連携強化

- 日本のゴルフツーリズムの中心となる日本ゴルフツーリズム推進協会に入会し、海外への情報発信や国内先進地等との連携、民間企業との連携を強化していく。

小山町が入会すれば、
市町村では日本初！
※年会費：5万円



ツーリズムEXPO (国内)、AGTC (アジア・ゴルフ・ツーリズム・コンベンション) への参加支援など
※2016年AGTCは4月下旬にタイで開催予定。

国内外への情報発信



解決策の効果

- ツアー実施による経済効果は大きい。その他の施策と連動させることで、さらなる消費金額の増加が期待できる。

滞在型	「4泊5日ゴルフ三昧ツアー」の場合の消費金額（概算）			
	項目	単位	単価	金額（税込）
	ゴルフ場利用料	3か所	9,200円	27,600円
	ゴルフ場昼食代	3日間	2,000円	6,000円
	宿泊料金	4泊	10,000円	40,000円
お土産代	1式	5,000円	5,000円	

★ 1人あたりの消費金額：78,600円（税込）

平成26年7月～平成27年6月のゴルフ場稼働率29.2%（11か所平均）
⇒ 残りのキャパシティ：約843,000人

仮に約843,000人がゴルフ三昧ツアーに参加したとすると、
約220億8,700万円の経済効果！
ゴルフ場利用税交付金：約4億7,200万円

約10,000人参加でも、
約2億6,200万円の経済効果！ ゴルフ場利用税交付金：約560万円

※ゴルフ場利用料：町内ゴルフ場オフシーズン平日利用料の平均

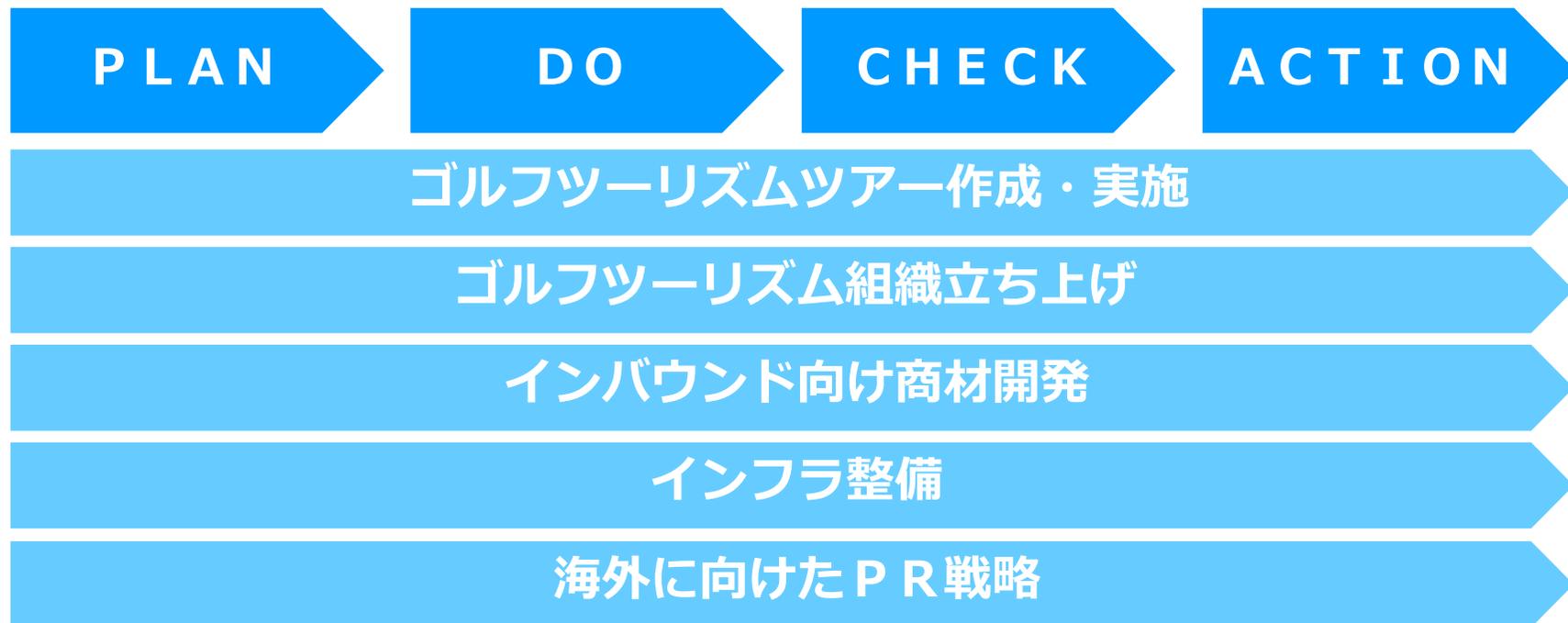
※ゴルフ場昼食：食事+飲み物

※宿泊料金：富士之堡華園ホテルの1泊2食付料金を参照

※ゴルフ場稼働率は観光動向調査の数値と1日34組（1組4名）とする前提から計算

最後に

- 仮に、来年度本テーマを事業化していただける場合、希望者を募ってのP T形式での遂行を提案します。



P T形式とする理由

- ・ 新規の事業であるため、相当な労力を必要とする。そのため、「やる気」が無いと実行できない。単に担当となる課に仕事を割り振るだけでは、難しいと考えています。

ご清聴ありがとうございました。
ございました。